

第3期
登別市地域福祉計画
別冊

**登別市の地域福祉に
関するアンケート結果**

目 次

1	はじめに	1
(1)	別冊の概要について	1
(2)	市民ニーズアンケート調査について	1
2	アンケート集計表（設問順）	2
3	自由記述意見集計	18
問4	あなたのご職業・就業形態はどれですか。	18
問5	あなたの家族構成は次のどれですか。	18
問9	あなたが考える「地域」とは、どの程度の範囲をイメージしますか。	18
問10	町内会等に参加していますか。	18
問12	あなたは、日常生活の中でどのようなことに不安を感じていますか。	20
問13-2	近所つきあいが必要ないと思われるのは、どのような理由からですか。	20
問14	地域での人と人とのかわりについて、あなたのお考えに近いものをお選びください。	20
問15	あなたのお住まいの地域の中で、現在、どのようなことが心配・不安・問題だと思われますか。	21
問16	上記の問15の諸問題に対して、どのような方法で解決するのが良いと思いますか。	23
問17	日常生活の中で、あなたや家族に助けが必要になったとき、ご近所の方にどのような支援をしてほしいと思いますか。	24
問18	もしあなたの身近なところや、隣近所で、虐待が発生していると思われたら、あなた自身、真っ先にどのような対応をとると思いますか。	24
問19	もしあなたの身近なところや、隣近所で、高齢者のみで暮らしている世帯や、障がい者が住んでいる世帯について、いつもと違って全然見かけなくなくなった場合、あなた自身、真っ先にどのような対応をとると思いますか。	25
問20	あなたの身近なところや、隣近所で、困っている人がいた場合、あなた自身はどのような支援ができると思いますか。	25
問21	あなたが考える「福祉」とは、どのようなイメージですか。	26

問24	あなたや同居の家族が、生活上の困りごとを抱えたときや、福祉サービスの利用が必要になったとき、誰に相談しますか。・・	26
問25	あなたは、福祉サービスに関する情報はどこから入手していますか。	26
問26	福祉のあり方は、どのようであるべきだと思いますか。 . .	27
問27-1	福祉サービスを充実させることと、その財源となる税金などの負担について、どのように考えますか。	27
問29	あなたは、登別市の現在の福祉水準（公的なサービス、ボランティア活動を含む）についてどのように感じていますか。・・	28
問32	問30・問31で『知っている』と答えた機関や取り組み等について、どのようにして知りましたか。	31
問35	新型コロナウイルス感染症蔓延の長期化を見据えて、今後必要と思われる支援対策等がありますか。	32
問36	子どもたちやその家族が子育てのしやすいまちをつくるために、今後、どのようなことが重要だと考えますか。	32
問37	高齢の方にとって住みよいまちをつくるために、今後、どのようなことが重要だと考えますか。	33
問38	障がいのある方にとって住みよいまちをつくるために、今後、どのようなことが重要だと考えますか。	34
問39	地域で健康づくりを進めていくために、今後、どのようなことが重要だと考えますか。	35
問41	最後に、誰もが住みやすい「地域づくり」を進めていくために、あなたが考える登別市の将来の地域福祉に対するご意見等がございましたら、自由にお書きください。	35
その他記述	53

1 はじめに

(1) 別冊の概要について

第3期登別市地域福祉計画の策定に当たっては、登別市の地域福祉に関する課題や市民の意見などを把握するため、市民を対象としてアンケート調査を実施しており、その結果を計画書の第3章「第2期計画における取組の成果と課題」に反映しています。

計画書では実施したアンケートのうち代表的なもののみを取り上げ、すべての集計結果を掲載していないため、本別冊においてはすべての設問に係る集計結果を掲載しております。

また、計画書では、アンケートの回答内容を統計的に処理してグラフを作成しており、回答者にご記入いただいた自由記述意見の内容については反映させることができないため、「3 自由記述意見集計」において設問ごとに紹介いたします。

(2) 市民ニーズアンケート調査について

- ①実施対象 登別市内在住の20歳以上の男女3,000名
- ②必要標本数 1,039人以上
- ③調査対象の抽出方法 令和3年6月末時点の住民基本台帳から、20歳以上の市民を無作為に抽出しました。
- ④調査方法 郵送による配布・回収を行いました。
- ⑤調査期間 令和3年7月22日～令和3年8月11日
- ⑥調査項目 「回答者自身のことについて」、「地域に対する日頃の思いなどについて」、「福祉に対する認識について」、「再犯防止について」、「新型コロナウイルス感染症について」、「福祉の未来像について」の大きく6項目に分けて調査しました。
- ⑦回答状況

配付数	3,000	件
回収数	1,147	件
回収率	38.23	%

※詳細については計画書6ページをご覧ください。

2 アンケート集計表(設問順)

※アンケート集計結果等について、数値は小数点第2位で四捨五入しているため、各比率の合計値が100%にならない場合があります。

※回収率 = 1147/3,000 = 38.2%

1 あなたご自身についておたずねします。

問1	あなたの性別は。(あてはまるもの1つに○)	回答数	割合(／1147)
	1. 男性	480	41.8%
	2. 女性	650	56.7%
	※ 無回答	17	1.5%
	合計	1,147	100.0%

問2	あなたの年齢は。(あてはまるもの1つに○)	回答数	割合(／1147)
	1. 20歳代	50	4.4%
	2. 30歳代	64	5.6%
	3. 40歳代	147	12.8%
	4. 50歳代	160	13.9%
	5. 60歳代	237	20.7%
	6. 70歳代	304	26.5%
	7. 80歳以上	179	15.6%
	※ 無回答	6	0.5%
	合計	1,147	100.0%

問3	あなたがお住まいの町はどちらですか。(あてはまる町1つに○)	回答数	割合(／1147)
	1. 登別小学校区	123	10.7%
	2. 幌別小学校区	50	4.4%
	3. 幌別東小学校区	142	12.4%
	4. 幌別西小学校区	189	16.5%
	5. 青葉小学校区	106	9.2%
	6. 富岸小学校区	211	18.4%
	7. 若草小学校区	221	19.3%
	8. 鷺別小学校区	92	8.0%
	※ 無回答	13	1.1%
	合計	1,147	100.0%

問4	あなたのご職業・就業形態はどれですか。(主なもの1つに○)	票数	割合(／1147)
	1. 正社員、正職員	262	22.8%
	2. 派遣・契約社員	49	4.3%
	3. 自営業、自由業	57	5.0%
	4. アルバイト、パートタイム	158	13.8%
	5. 学生	8	0.7%
	6. 家事専業	187	16.3%
	7. 無職	383	33.4%
	8. その他	28	2.4%
	※ 無回答	15	1.3%
	合計	1,147	100%

問5	あなたの家族構成は次のどれですか。(あてはまるもの1つに○)	回答数	割合(／1147)
	1. ひとり暮らし世帯	183	16.0%
	2. 夫婦のみ世帯	490	42.7%
	3. 二世帯世帯(自分と親)	105	9.2%
	4. 二世帯世帯(自分と子)	286	24.9%
	5. 三世帯世帯(自分の子と孫)	19	1.7%
	6. 三世帯世帯(自分の親と子)	16	1.4%
	7. 三世帯世帯(自分の親とその親)	5	0.4%
	8. その他	36	3.1%
	※ 無回答	7	0.6%
	合計	1,147	100.0%

問6	あなたご自身や同居している家族の中に、次のような人はいますか。(あてはまるものすべてに○)	回答数	割合(／1147)
	1. 乳児(1歳未満の幼児)	11	1.0%
	2. 小学校入学前の幼児	62	5.4%
	3. 小学生	75	6.5%
	4. 中学生・高校生	80	7.0%
	5. 妊娠している女性	7	0.6%
	6. 65歳以上の人	400	34.9%
	7. 介護を必要とする人	56	4.9%
	8. 障がいのある人	97	8.5%
	9. いずれもない	424	37.0%
	小計	1,212	-
	回答	1,056	92.1%
	無回答	91	7.9%
	合計	1,147	100.0%

問7	登別市は住みやすいまちですか。(あてはまるもの1つに○)	回答数	割合(／1147)
	1. 住みやすい	338	29.5%
	2. 普通	737	64.3%
	3. 住みにくい	66	5.8%
	※ 無回答	6	0.5%
	合計	1,147	100.0%

問8	登別市に居住して(一度離れた場合は、延べ)何年になりますか。(あてはまるもの1つに○)	回答数	割合(／1147)
	1. 5年未満	85	7.4%
	2. 5年以上10年未満	69	6.0%
	3. 10年以上20年未満	114	9.9%
	4. 20年以上	799	69.7%
	※ 無回答	80	7.0%
	合計	1,147	100.0%

2 地域のことについておたずねします。

問9 あなたが考える「地域」とは、どの程度の範囲をイメージしますか。(あてはまるもの1つに○)	回答数	割合(／1111)
1. 隣近所	86	7.7%
2. 町内会等	456	41.0%
3. 小学校区	111	10.0%
4. 中学校区	54	4.9%
5. 市内全域	390	35.1%
6. その他	14	1.3%
小計	1,111	100.0%
回答	1,111	96.9%
無回答	36	3.1%
合計	1,147	100.0%

問10 町内会等に加入していますか。(あてはまるもの1つに○)	回答数	割合(／1140)
1. 現在加入している	1,023	89.7%
2. 以前は加入していたが、今は加入していない	36	3.2%
3. 加入したことはない	62	5.4%
4. そのような組織があることを知らない	19	1.7%
小計	1,140	100.0%
回答	1,140	99.4%
無回答	7	0.6%
合計	1,147	100.0%

問11 近所とのつきあいはどの程度ですか。(あてはまるもの1つに○)	回答数	割合(／1133)
1. 日頃から助け合っている	209	18.4%
2. 気の合った人とは仲良くしている	212	18.7%
3. たまに立ち話をする程度	454	40.1%
4. ほとんどつきあいはない	241	21.3%
5. つきあいを持たないようにしている	17	1.5%
小計	1,133	100.0%
回答	1,133	98.8%
無回答	14	1.2%
合計	1,147	100.0%

問12 あなたは、日常生活の中でどのようなことに不安を感じていますか。(考えが近いもの3つまで○)		回答数	割合(／2682)
1. 自分の健康のこと		556	20.7%
2. 家族の健康のこと		537	20.0%
3. 子どもを生み育てること		52	1.9%
4. 身内の介護のこと		178	6.6%
5. 自分自身の介護のこと		213	7.9%
6. 収入や家計のこと		317	11.8%
7. 生きがいや将来のこと		135	5.0%
8. 日中ひとりであること		25	0.9%
9. 近所とのつきあいのこと		37	1.4%
10. 緊急時の連絡のこと		118	4.4%
11. 災害時の備えのこと		292	10.9%
12. 住まいの確保のこと		34	1.3%
13. 自宅周辺的环境衛生のこと		70	2.6%
14. 人権問題に関すること		10	0.4%
15. 特になし		99	3.7%
16. その他		9	0.3%
小計	(1人当たり回答数: 2.41 件)	2,682	100.0%
回答		1,112	96.9%
無回答		35	3.1%
合計		1,147	100.0%

問13-1 あなたは、ご近所の方のおつきあいは必要だと思いますか。(あてはまるもの1つに○)		回答数	割合(／1130)
1. 必要だと思う		440	38.9%
2. 多少は必要だと思う		596	52.7%
3. あまり必要だとは思わない		88	7.8%
4. 必要だとは思わない		6	0.5%
小計		1,130	100.0%
回答		1,130	98.5%
無回答		17	1.5%
合計		1,147	100.0%

問13-2 【問13-1で3か4と回答した場合】近所つきあいが不要と思われるのは、どのような理由からですか。(考えが近いもの3つまで○)		回答数	割合(／159)
1. 特に困っていることはないから		50	31.4%
2. 近所つきあいが煩わしいから		46	28.9%
3. 近所つきあいにかかる時間が惜しいから		15	9.4%
4. 人とかかわりが苦手だから		35	22.0%
5. ほとんど家にいることがないから		9	5.7%
6. その他		4	2.5%
小計	(1人当たり回答数: 1.73 件)	159	100.0%
回答		92	97.9%
無回答		2	2.1%
合計		94	100.0%

問14	地域での人と人のかかわりについて、あなたのお考えに近いものをお選びください。(もっともあてはまるもの1つに○)	回答数	割合(／1111)
	1. 心から打ち解ける合える関係を築きたい	39	3.5%
	2. 隣近所の人とはつきあいを大切にしたい	277	24.9%
	3. 地域を良くする活動をみんなで協力し合っていきたい	550	49.5%
	4. 他人の協力は期待していない(自分のことは自分です)	146	13.1%
	5. 地域の人や隣近所の人とはかかわりを持ちたくない。	17	1.5%
	6. 興味がない	55	5.0%
	7. その他	27	2.4%
	小計	1,111	100.0%
	回答	1,111	96.9%
	無回答	36	3.1%
	合計	1,147	100.0%

問15	あなたのお住まいの地域の中で、現在、どのようなことが心配・不安・問題だと思われますか。(考えが近いもの3つまで○)	回答数	割合(／2060)
	1. あいさつをしない人が多い	103	5.0%
	2. 緊急時の対応体制がわからない	370	18.0%
	3. 犯罪の増加	62	3.0%
	4. 交通マナーの乱れ	147	7.1%
	5. 道ばたのごみの増加	182	8.8%
	6. 子どもの見守りがなされていない	38	1.8%
	7. 高齢者のみの世帯の支援がなされていない	157	7.6%
	8. 隣近所との交流が少ない	174	8.4%
	9. 地域の活動に参加する人が少ない	222	10.8%
	10. 地域活動に参加する機会が少ない	70	3.4%
	11. 地域の情報が入ってこない	155	7.5%
	12. 障がい者に対する理解が不足している	58	2.8%
	13. その他	67	3.3%
	14. 特にない	255	12.4%
	小計 (1人当たり回答数: 1.86 件)	2,060	100.0%
	回答	1,110	96.8%
	無回答	37	3.2%
	合計	1,147	100.0%

問16	上記の問15の諸問題に対して、どのような方法で解決するのが良いと思いますか。(もっともあてはまるもの1つに○)	回答数	割合(／988)
	1. 問題の解決に自ら取り組みたい	18	1.8%
	2. できるだけ住民同士で協力して解決したい	220	22.3%
	3. 地域のことに熱心な人たちが考えてくれるので、その人たちに任せたい	127	12.9%
	4. 住民と行政が力を出し合って解決したい	393	39.8%
	5. 行政が解決することを要求していきたい	190	19.2%
	6. その他	40	4.0%
	小計	988	100.0%
	回答	988	86.1%
	無回答	159	13.9%
	合計	1,147	100.0%

問17	日常生活の中で、あなたや家族に助けが必要になったとき、ご近所の方にどのような支援をしてほしいと思いますか。(考えが近いもの3つまで○)	回答数	割合(／2175)	
	1. 安否確認の声かけ	504	23.2%	
	2. 日常的な話し相手	117	5.4%	
	3. 心配事などの相談相手	107	4.9%	
	4. 買い物の手伝い	55	2.5%	
	5. ごみ出し	69	3.2%	
	6. 雪かき	399	18.3%	
	7. 外出の手助け	35	1.6%	
	8. 急病になったときの看病	38	1.7%	
	9. 介護を必要とする人の短時間の見守り・預かり	85	3.9%	
	10. 子どもの短時間の見守り・預かり	43	2.0%	
	11. 子どもの送り迎え	9	0.4%	
	12. 緊急時・災害時の手助け	532	24.5%	
	13. その他	12	0.6%	
	14. 特にない	170	7.8%	
	小計	(1人当たり回答数: 1.97 件)	2,175	100.0%
	回答	1,102	96.1%	
	無回答	45	3.9%	
	合計	1,147	100.0%	

問18	もしあなたの身近なところや、隣近所で、虐待が発生していると思われるら、あなた自身、真っ先にどのような対応をとると思いますか。(もっともあてはまるもの1つに○)	回答数	割合(／1101)
	1. 直接その家を訪ねる	7	0.6%
	2. 隣近所の人に話す	112	10.2%
	3. 町内会等の会長に話す	101	9.2%
	4. 地区担当の民生委員・児童委員に話す	175	15.9%
	5. 市役所に連絡する	246	22.3%
	6. 警察に連絡する	350	31.8%
	7. どうしたらよいかわからない	73	6.6%
	8. 特に何もしない	15	1.4%
	9. その他	22	2.0%
	小計	1,101	100.0%
	回答	1,101	96.0%
	無回答	46	4.0%
	合計	1,147	100.0%

問19	もしあなたの身近なところや、隣近所で、高齢者のみで暮らしている世帯や、障がい者が住んでいる世帯について、いつもと違って全然見かけなくなった場合、あなた自身、真っ先にどのような対応をとると思いますか。(もっともあてはまるもの1つに○)	回答数	割合(／1101)
	1. 直接その家を訪ねる	99	9.0%
	2. 隣近所の人に話す	277	25.2%
	3. 町内会等の会長に話す	180	16.3%
	4. 地区担当の民生委員・児童委員に話す	130	11.8%
	5. 市役所に連絡する	153	13.9%
	6. 警察に連絡する	106	9.6%
	7. どうしたらよいかわからない	90	8.2%
	8. 特に何もしない	50	4.5%
	9. その他	16	1.5%
	小計	1,101	100.0%
	回答	1,101	96.0%
	無回答	46	4.0%
	合計	1,147	100.0%

問20	あなたの身近なところや、隣近所で、困っている人がいた場合、あなた自身はどのような支援ができると思いますか。(考えが近いもの3つまで○)	回答数	割合(／2298)
	1. 安否確認の声かけ	674	29.3%
	2. 日常的な話し相手	203	8.8%
	3. 心配ごとなどの相談相手	132	5.7%
	4. 買物の手伝い	134	5.8%
	5. ごみ出し	188	8.2%
	6. 雪かき	329	14.3%
	7. 外出の手助け	50	2.2%
	8. 急病になったときの看病	23	1.0%
	9. 介護を必要とする人の短時間の見守り・預かり	28	1.2%
	10. 子どもの短時間の見守り・預かり	52	2.3%
	11. 子どもの送り迎え	21	0.9%
	12. 緊急時・災害時の手助け	334	14.5%
	13. その他	26	1.1%
	14. 特にない	104	4.5%
	小計 (1人当たり回答数: 2.09 件)	2,298	100.0%
	回答	1,098	95.7%
	無回答	49	4.3%
	合計	1,147	100.0%

3 福祉のことについておたずねします。

問21 あなたが考える「福祉」とは、どのようなイメージですか。(あてはまるもの1つに○)		回答数	割合(／1118)
1. 高齢者や障がい者など特定の人に関係すること		284	25.4%
2. 困っている人がいたら助けること		370	33.1%
3. すべての人にもたらされる豊かさや幸せのこと		403	36.0%
4. 考えたことがない		53	4.7%
5. その他		8	0.7%
小計		1,118	100.0%
回答		1,118	97.5%
無回答		29	2.5%
合計		1,147	100.0%

問22 あなたは「福祉」に関心をおもちですか。(あてはまるもの1つに○)		回答数	割合(／1124)
1. とても関心がある		136	12.1%
2. ある程度関心がある		767	68.2%
3. あまり関心がない		203	18.1%
4. まったく関心がない		18	1.6%
小計		1,124	100.0%
回答		1,124	98.0%
無回答		23	2.0%
合計		1,147	100.0%

問23 登別市の地域環境について、あなたはどのように感じていますか。((1)から(7))について、それぞれあてはまる数字1つに○)	1. 良い方 だと思う	2. 普通だ と思う	3. 悪い方 だと思う	4. わから ない	※無回答	合計
(1) 安心して妊娠、出産できる環境	58	550	144	261	134	1,147
割合(／1147)	5.06%	47.95%	12.55%	22.76%	11.68%	100.00%
(2) 安心して子どもを育てられる環境	102	680	69	179	117	1,147
割合(／1147)	8.89%	59.29%	6.02%	15.61%	10.20%	100.00%
(3) 青少年が健全に育つ環境	78	722	59	174	114	1,147
割合(／1147)	6.80%	62.95%	5.14%	15.17%	9.94%	100.00%
(4) 障がいのある人が安心して暮らせる環境	34	561	167	278	107	1,147
割合(／1147)	2.96%	48.91%	14.56%	24.24%	9.33%	100.00%
(5) 高齢者が安心して暮らせる環境	67	656	176	173	75	1,147
割合(／1147)	5.84%	57.19%	15.34%	15.08%	6.54%	100.00%
(6) 防災体制が整っている環境	51	589	187	216	104	1,147
割合(／1147)	4.45%	51.35%	16.30%	18.83%	9.07%	100.00%
(7) 地域住民が支え合って住みやすい環境	58	661	143	196	89	1,147
割合(／1147)	5.06%	57.63%	12.47%	17.09%	7.76%	100.00%

問24	あなたや同居の家族が、生活上の困りごとを抱えたときや、福祉サービスの利用が必要になったとき、誰に相談しますか。(考えが近いもの3つまで○)	回答数	割合(／2693)
	1. 同居していない家族	454	16.9%
	2. 親戚	199	7.4%
	3. 友人・知人	239	8.9%
	4. 近所の人	58	2.2%
	5. 職場の人	73	2.7%
	6. 市役所	502	18.6%
	7. 町内会等の役員	58	2.2%
	8. 民生委員・児童委員	127	4.7%
	9. 社会福祉協議会	122	4.5%
	10. 地域包括支援センター・ケアマネジャー	429	15.9%
	11. 保育所・幼稚園・学校	14	0.5%
	12. かかりつけ医・病院	172	6.4%
	13. 薬局	8	0.3%
	14. 福祉施設、介護施設	133	4.9%
	15. ボランティア団体・NPO法人	7	0.3%
	16. その他	12	0.4%
	17. 相談するところがない	17	0.6%
	18. どこに相談してよいかわからない	69	2.6%
	小計 (1人当たり回答数: 2.39 件)	2,693	100.0%
	回答	1,126	98.2%
	無回答	21	1.8%
	合計	1,147	100.0%

問25	あなたは、福祉サービスに関する情報はどこから入手していますか。(考えが近いもの3つまで○)	回答数	割合(／2500)
	1. 市役所の窓口・広報のぼりべつ	748	29.9%
	2. 社会福祉協議会・情報誌きずな	105	4.2%
	3. 民生委員・児童委員	40	1.6%
	4. 家族・親戚	143	5.7%
	5. 友人・知人	159	6.4%
	6. 近所の人	63	2.5%
	7. 職場の人	76	3.0%
	8. 町内会等の回覧板	372	14.9%
	9. 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ	242	9.7%
	10. インターネット	178	7.1%
	11. 地域包括支援センター・ケアマネジャー	131	5.2%
	12. 保育所・幼稚園・学校	13	0.5%
	13. かかりつけ医・病院	76	3.0%
	14. 薬局	2	0.1%
	15. 福祉施設・介護施設	45	1.8%
	16. その他	5	0.2%
	17. 情報を得る必要がない	22	0.9%
	18. 情報を得る方法が分からない	80	3.2%
	小計 (1人当たり回答数: 2.26 件)	2,500	100.0%
	回答	1,107	96.5%
	無回答	40	3.5%
	合計	1,147	100.0%

問26 福祉のあり方は、どのようであるべきだと思いますか(あてはまるもの1つに○)	回答数	割合(／1086)
1. 福祉を必要とする人は、家族や親せきが面倒をみればよい	24	2.2%
2. 福祉は、行政と市民が協力しながら、地域で支え合うべき	672	61.9%
3. 福祉は、国や市町村といった行政の責任で行うべき	362	33.3%
4. その他	28	2.6%
小計	1,086	100.0%
回答	1,086	94.7%
無回答	61	5.3%
合計	1,147	100.0%

問27-1 福祉サービスを充実させることと、その財源となる税金などの負担について、どのように考えますか。(考えの近いもの1つに○)	回答数	割合(／1109)
1. 福祉サービスを充実させるためには、税金などの負担が重くなってもやむを得ない	182	16.4%
2. 福祉サービスを充実させるべきだと思うが、税金などの負担が今より重くなるのは好ましくない	775	69.9%
3. 福祉サービスを充実させるよりも、税金などの負担を軽くすべきである	73	6.6%
4. 分からない	63	5.7%
5. その他	16	1.4%
小計	1,109	100.0%
回答	1,109	96.7%
無回答	38	3.3%
合計	1,147	100.0%

問27-2 問27-1を回答するにあたって、あなたはどちら側の立場で考えましたか。(あてはまるもの1つに○)	回答数	割合(／1043)
1. 福祉サービスを受ける立場	163	15.6%
2. 税金などを負担する立場	313	30.0%
3. 両方の立場	496	47.6%
4. どちらでもない、分からない	71	6.8%
小計	1,043	100.0%
回答	1,043	90.9%
無回答	104	9.1%
合計	1,147	100.0%

問28 あなたは、次の地域の福祉に関わりのある団体や取組を知っていますか。(1)から(6)について、それぞれあてはまる数字1つに○)	1. よく知っている。	2. ある程度知っている	3. あまり知らない	4. まったく知らない	※無回答	合計
(1) 民生委員・児童委員	91	411	370	174	101	1,147
割合(／1147)	7.93%	35.83%	32.26%	15.17%	8.81%	100.00%
(2) 登別市社会福祉協議会	68	351	444	197	87	1,147
割合(／1147)	5.93%	30.60%	38.71%	17.18%	7.59%	100.00%
(3) 町内会・町会・自治会	148	537	257	113	92	1,147
割合(／1147)	12.90%	46.82%	22.41%	9.85%	8.02%	100.00%
(4) 小地域ネットワーク活動	20	105	517	396	109	1,147
割合(／1147)	1.74%	9.15%	45.07%	34.52%	9.50%	100.00%
(5) 地域の自主防災組織	25	176	495	347	104	1,147
割合(／1147)	2.18%	15.34%	43.16%	30.25%	9.07%	100.00%

問29	あなたは、登別市の現在の福祉水準(公的なサービス、ボランティア活動を含む)についてどのよう に感じていますか。(あてはまるもの1つに○)	回答数	割合(／1053)
	1. とても進んでいる	4	0.4%
	2. 進んでいる	50	4.7%
	3. 普通	695	66.0%
	4. 遅れている	124	11.8%
	5. とても遅れている	26	2.5%
	6. その他	154	14.6%
	小計	1,053	100.0%
	回答	1,053	91.8%
	無回答	94	8.2%
	合計	1,147	100.0%

4 再犯防止についておたずねします。

問30	あなたは、再犯防止に携わる次の機関等を知っていますか。(知っているものすべてに○)	回答数	割合(／1147)
	1. 保護司会	461	40.2%
	2. 更生保護女性会	104	9.1%
	3. 協力雇用主	104	9.1%
	4. BBS会	13	1.1%
	5. 教誨師(きょうかいし)	48	4.2%
	6. 篤志(とくし)面接委員	11	1.0%
	7. 少年補導員、少年指導委員	439	38.3%
	8. 少年警察協助員	49	4.3%
	小計 (1人当たり回答数: 1.07 件)	1,229	-
	回答	683	59.5%
	無回答	464	40.5%
	合計	1,147	100.0%

問31	あなたは、再犯防止に携わる次の取り組み等を知っていますか。(知っているものすべてに○)	回答数	割合(／1147)
	1. 社会を明るくする運動	304	26.5%
	2. 再犯防止啓発月間	161	14.0%
	3. メッセージ伝達式	22	1.9%
	4. 公開ケース研究会	17	1.5%
	5. 社会を明るくする運動作文・標語募集	224	19.5%
	小計 (1人当たり回答数: 0.63 件)	728	-
	回答	481	41.9%
	無回答	666	58.1%
	合計	1,147	100.0%

問32	問30・問31で『知っている』と答えた機関や取り組み等について、どのようにして知りましたか。(主なものを3つまで○)	回答数	割合(／920)
	1. パンフレットやポスターで知った	285	31.0%
	2. イベントやシンポジウムに参加して知った	50	5.4%
	3. テレビや新聞で知った	340	37.0%
	4. SNSなどのインターネットで知った	24	2.6%
	5. 知人から聞いて知った	110	12.0%
	6. 学校の行事で知った	75	8.2%
	7. その他	36	3.9%
	小計 (1人当たり回答数: 1.46 件)	920	100.0%
	回答	632	55.1%
	無回答	515	44.9%
	合計	1,147	100.0%

5 新型コロナウイルス感染症についておたずねします。

問33	新型コロナウイルス感染症の感染拡大によりあなたの生活に影響が及んだことや不安に感じていることはありますか。(考えが近いものを3つまで○)	回答数	割合(／2742)
	1. 感染による症状や後遺症	448	16.3%
	2. 公共交通機関の利用	123	4.5%
	3. 経済や景気への影響	404	14.7%
	4. 漠然とした不安が続くこと	398	14.5%
	5. 仕事の仕方への影響	144	5.3%
	6. 日常の通院	110	4.0%
	7. ワクチンを接種することへの不安	155	5.7%
	8. 感染者への差別や偏見	277	10.1%
	9. 公共施設等の利用制限による趣味活動への影響	174	6.3%
	10. 医療の逼迫	297	10.8%
	11. 子どもの預け先などの手配	25	0.9%
	12. 冠婚葬祭への影響	100	3.6%
	13. その他	35	1.3%
	14. 特にない	52	1.9%
	小計 (1人当たり回答数: 2.49 件)	2,742	100.0%
	回答	1,102	96.1%
	無回答	45	3.9%
	合計	1,147	100.0%

問34 新型コロナウイルス感染症関連で役立つ情報源はありますか。(考えが近いもの3つまで○)		回答数	割合(／2626)
1.	テレビ	964	36.7%
2.	ラジオ	90	3.4%
3.	新聞	618	23.5%
4.	SNSなどのインターネット	277	10.5%
5.	広報のぼりぺつ	229	8.7%
6.	市役所などの相談窓口	12	0.5%
7.	医療機関(相談、通院など)	121	4.6%
8.	書籍	9	0.3%
9.	雑誌	13	0.5%
10.	親しい人の口コミ	163	6.2%
11.	市のウェブサイト、facebook、LINE	68	2.6%
12.	その他	19	0.7%
13.	特にない	43	1.6%
小計		(1人当たり回答数: 2.34 件)	2,626 100.0%
回答		1,122	97.8%
無回答		25	2.2%
合計		1,147	100.0%

問35 新型コロナウイルス感染症蔓延の長期化を見据えて、今後必要と思われる支援対策等がありますか。(考えが近いもの3つまで○)		回答数	割合(／2543)
1.	中小事業者に対する事業継続や雇用維持のための支援	450	17.7%
2.	市内経済を重点に置いた地元消費の促進対策	280	11.0%
3.	収入等に影響を受けやすい生産年齢世帯や子育て世帯に対する	332	13.1%
4.	介護事業者等の休業に伴う、高齢者の日常生活への影響に対する支援	250	9.8%
5.	検査機関や医療機関の受け入れ体制の整備対策	544	21.4%
6.	事業者や個人を対象にした税の減額免除や納税の猶予等の税制措置	246	9.7%
7.	特別定額給付金などの現金給付	358	14.1%
8.	その他	29	1.1%
9.	特にない	54	2.1%
小計		(1人当たり回答数: 2.35 件)	2,543 100.0%
回答		1,083	94.4%
無回答		64	5.6%
合計		1,147	100.0%

6 これからの福祉のあり方についておたずねします。

問36	子どもたちやその家族が子育てのしやすいまちをつくるために、今後、どのようなことが重要だと考えますか。(考えが近いもの3つまで○)	回答数	割合(／2694)
	1. 男女ともに育児・家事に参加すること	377	14.0%
	2. 安心して出産・育児ができる母子保健サービスの充実	296	11.0%
	3. 保育サービスの充実(乳児保育、一時保育、延長保育など)	335	12.4%
	4. 働く時間を短くするなどして、子どもと接する時間を増やす取り組み	222	8.2%
	5. 育児休業制度や出産後の再雇用の充実	292	10.8%
	6. 児童手当や子ども医療費助成などの金銭面の支援	380	14.1%
	7. 保育所や教育にかかる費用が少なくて済むこと	408	15.1%
	8. 子育てに関する相談体制の充実	144	5.3%
	9. 地域ぐるみで子育てを支援する体制	144	5.3%
	10. その他	19	0.7%
	11. 分からない	77	2.9%
	小計 (1人当たり回答数: 2.54 件)	2,694	100.0%
	回答	1,062	92.6%
	無回答	85	7.4%
	合計	1,147	100.0%

問37	高齢の方にとって住みよいまちをつくるために、今後、どのようなことが重要だと考えますか。(考えが近いもの3つまで○)	回答数	割合(／2834)
	1. 健康づくりや健康に関する情報を発信すること	193	6.8%
	2. 隣近所など、身近な地域で高齢者を見守り、支える取り組み	276	9.7%
	3. 外出・買い物しやすい環境	394	13.9%
	4. 困ったときの相談体制の充実	329	11.6%
	5. 高齢者が住みやすい住宅の整備	168	5.9%
	6. 在宅福祉サービスの充実(ホームヘルプ、デイサービスなど)	357	12.6%
	7. 入所施設の充実(特別養護老人ホームなど)	397	14.0%
	8. 公共施設・道路・交通機関の改善(バリアフリー)	177	6.2%
	9. 高齢者のボランティア活動への参加機会の充実	53	1.9%
	10. 高齢者の文化・スポーツ活動への参加機会の充実	101	3.6%
	11. 高齢者の働く場の提供	144	5.1%
	12. 経済的な支援	193	6.8%
	13. その他	18	0.6%
	14. 分からない	34	1.2%
	小計 (1人当たり回答数: 2.59 件)	2,834	100.0%
	回答	1,093	95.3%
	無回答	54	4.7%
	合計	1,147	100.0%

問38	障がいのある方にとって住みよいまちをつくるために、今後、どのようなことが重要だと考えますか。(考えが近いものを3つまで○)	回答数	割合(／2782)
	1. 自立した生活を送るための教育や生活訓練の充実	416	15.0%
	2. 隣近所など、身近な地域で障がいのある人を見守り、支える取り組み	183	6.6%
	3. 困ったときの相談体制の充実	402	14.5%
	4. 住みやすい住宅の整備	138	5.0%
	5. 在宅福祉サービスの充実(ホームヘルプ、デイサービスなど)	276	9.9%
	6. 入所施設や通所施設の充実	323	11.6%
	7. 公共施設・道路・交通機関の改善(バリアフリー)	192	6.9%
	8. 職業訓練や働く場の提供	316	11.4%
	9. 福祉手当などの支援	167	6.0%
	10. 障がいのある人への理解の促進	300	10.8%
	11. その他	10	0.4%
	12. 分からない	59	2.1%
	小計 (1人当たり回答数: 2.6 件)	2,782	100.0%
	回答	1,071	93.4%
	無回答	76	6.6%
	合計	1,147	100.0%

問39	地域で健康づくりを進めて行くために、今後、どのようなことが重要だと考えますか。(考えが近いものを3つまで○)	回答数	割合(／2266)
	1. 健康づくりや健康に関する情報を発信すること	491	21.7%
	2. 健康診断についての周知	354	15.6%
	3. 健康に関する勉強会や講習会の開催	160	7.1%
	4. こころや体の健康について、気軽に相談できる相談体制の充実	429	18.9%
	5. 地域での健康づくりリーダー・グループの養成、支援	84	3.7%
	6. 運動やレクリエーション施設の整備	367	16.2%
	7. 地域ぐるみの健康づくり運動の推進	263	11.6%
	8. その他	17	0.8%
	9. 分からない	101	4.5%
	小計 (1人当たり回答数: 2.13 件)	2,266	100.0%
	回答	1,063	92.7%
	無回答	84	7.3%
	合計	1,147	100.0%

問40	市民が住み慣れた地域・まちで、安心して暮らしていくためには、どのような福祉に重点を置くべきだと考えますか。(考えが近いもの3つまで○)	回答数	割合(／2654)
	1. 市民がお互いに支え合い、助け合える地域づくりの推進	330	12.4%
	2. 健康づくりや生きがいづくりの推進	247	9.3%
	3. 気軽に相談できる人・窓口、集まれる場の充実	434	16.4%
	4. 専門性の高い相談支援の充実	216	8.1%
	5. ボランティア団体など市民活動への援助	88	3.3%
	6. 個人の自立を支援するサービスの充実	191	7.2%
	7. 在宅福祉を支えるサービスの充実	263	9.9%
	8. 施設サービスの充実	233	8.8%
	9. 手当てなど金銭的な援助	214	8.1%
	10. 子どもの頃からの福祉教育の充実	184	6.9%
	11. 施設や交通機関、道路などのバリアフリーの推進	197	7.4%
	12. その他	6	0.2%
	13. 分からない	51	1.9%
	小計 (1人当たり回答数: 2.49 件)	2,654	100.0%
	回答	1,068	93.1%
	無回答	79	6.9%
	合計	1,147	100.0%

3 自由記述意見集計

※誤字と思われる表記の修正や同一内容の意見の統合、誹謗中傷を含む表現の削除など一部調整を行っています。

問4 あなたのご職業・就業形態はどれですか。(主なもの1つに○)

- ・家族従業者
- ・専従者
- ・嘱託
- ・準社員
- ・会社経営
- ・僧侶
- ・会社役員

問5 あなたの家族構成は次のどれですか。(あてはまるもの1つに○)

- ・自分と親と兄弟
- ・夫婦と子
- ・兄妹
- ・四世代世帯
- ・兄弟
- ・同居1人
- ・夫と主人の姉
- ・自分の兄

問9 あなたが考える「地域」とは、どの程度の範囲をイメージしますか。(あてはまるもの1つに○)

- ・わからない、深く考えない
- ・幌別
- ・登別と室蘭
- ・小、中合わせて
- ・駅単位、3つ
- ・山水系域

問10 町内会等に参加していますか。(あてはまるもの1つに○)

(未加入の理由)

- ・引越してきたばかりで、またもうすぐ引越す予定なので。
- ・特に知らない為。
- ・6ヶ月後に引越する仮住まいの為。

- ・会費を払ってまでのメリットがない。
- ・引っ越して一人暮らしになったため。
- ・加入の誘いがない。
- ・直接トラブルがあったわけではないが、トラブルになりそうな内容の事を回覧板に書いて回ってきたのを見て怖くなった。町内会に入っているあまりメリットを感じない。お年寄りばかりの町内会だと若い人は入りづらい。町内会のあり方も若い人たちの事も考えた内容に変えていかなければなかなか加入する人は増えないと思う。
- ・加入の要請がない。
- ・賃貸に住んでいていずれ引っ越しするから今はいい。
- ・めんどろ。
- ・メリットが不明。
- ・すぐに転勤するため。
- ・アパート住まいのため。
- ・あることは知っているが、加入するきっかけがない。
- ・解散。
- ・区長、班長がわからない。
- ・ゴミの投げ場所が登別市がきちんと説得せず自分の土地でなくても車を停めて場所をかえる。町会費の使い道がわからない。
- ・町会の人を感じ悪かったから。
- ・必要ないから。
- ・会社の寮に住んでいるため。
- ・アパートなので加入を求められたことがない。今後も望まない。
- ・転勤族なので、メリットがない。
- ・何となく。
- ・留守が多く、しかたがない。
- ・パワハラみたいなことをされたから。
- ・親まかせ。
- ・引っ越して間もないため。
- ・行事に参加できない、メリットがない。
- ・会費だけ取られるイメージが強い。
- ・自分がどの町内会なのかわからない。
- ・単身なので町内会に加入しなくても生活に影響がないため
- ・単身であること。不向きであること。
- ・町内会活動が面倒。
- ・ホーム。

問 12 あなたは、日常生活の中でどのようなことに不安を感じていますか。(考えが

近いもの3つまで○)

- ・散歩する歩道ひどい。草刈り残っている場所あり。
- ・外国人の土地買収に関して。
- ・食材不足。
- ・水害。
- ・市内でひとり暮らしの親のこと。
- ・子どもが遊ぶ場所がない。
- ・病院。
- ・国保介護料が大きな負担である。
- ・医療体制。
- ・お店などがつぶれてしまうこと。
- ・避難する時歩くのが大変。
- ・コロナワクチン。

問 13-2 近所つきあいが必要ないと思われるのは、どのような理由からですか。(考

えが近いもの3つまで○)

- ・頼まれるだけの関係が辛い。
- ・隣人の老夫婦が前居住者をいじめていた人達だから。
- ・数年で引っ越すから。
- ・相手がどう思うか不明。

問 14 地域での人と人とのかかわりについて、あなたのお考えに近いものをお選びく

ださい。(もっともあてはまるもの1つに○)

- ・興味がないわけではないが、あえて隣近所の人とはつきあいを持っていきたいとも言いがたい。
- ・あいさつを笑顔で行う日々が良い。
- ・最低限困った時のみ助け合いたい。災害時等。
- ・利用されるだけの関係が辛い。
- ・”つきあい”そのものがどの程度かよく分からない。
- ・人の家の出入り常に見られていてストレスになっている。相談する所が知りたい。
- ・決め事とし、いくつかは協力。それ以上は入り込まない。
- ・声をかけ合うくらいに関わりはあった方が良い。
- ・深く関わることはしたくないけど、何かあった時に協力したりはしたいと思う。
- ・お互い迷惑をかけない(騒音、ゴミ出し、交通マナー、ポイ捨て)。
- ・世代交代が進み、若い家庭が増え、かかわりがなくなった。

- ・例えばコロナ感染防止のために今は会わない等お互い理解しあえるお付き合い。
- ・かかわりはあった方が良くと思うけど、付き合いが苦手。
- ・適度な関係で良い。
- ・多少付き合いがある程度で良い。
- ・あいさつ程度。
- ・深入りしない程度にほどほどに助け合うような感じでよい。
- ・地域の中に4～5人の友人はいる。
- ・協力を期待するつきあいはしていない。
- ・同じ場所（地域）に長く居住するのであれば、付き合いは必要。
- ・命、心、デジタル、AIなどに悩んでいた。
- ・定年とかヒマになったら考えるかも。
- ・地域のためにできることはしたい気持ちはあるが、物理的に無理がある。ごく限られた範囲で良いなら関わりは持てると思う。
- ・共生する仕組みづくりが必要だと思います。
- ・つかず離れずでいい。

問15 あなたの住まいの地域の中で、現在、どのようなことが心配・不安・問題だと思われますか。（考えが近いもの3つまで○）

- ・割り当のゴミステーションが道道を横断した別の班のステーションのため、交通事故の危険あり心配。
- ・不審者増加。
- ・ネコの放し飼い。
- ・地域の高齢化、若い人の仕事が少なく登別からはなれる。
- ・ゴミ分別の仕方、住宅路の舗装の悪さ。
- ・ゴミ収集日以外にゴミを出す人がいる。
- ・マナーの悪さ。
- ・大きな公園がない 老若男女が散歩したり安心して遊べる場所。
- ・コロナだから出ない。夕方に出たりする。
- ・駐車場がいっぱい空いているのに3月末～雪が積もるまでの間の夜間～6時10分までに玄関前に駐車する車がいる(きまった車)。
- ・コロナ禍でも例年と同じ町内会費を支払った(2021年度分)のですが、使われている用途がよくわからないのと、設定額も毎年高いような気がするのが問題と思っています。他の町内会は¥250～300/月だそうなのですが…コロナ禍でイベントは開けないのにそんなに徴収する必要あるのですかね？
- ・つきあってもつきあわなくてもうわさを広げられるので交流はムダ。大した事のない回覧板もいらぬ。

- ・野良ネコ。
- ・道路を歩く時に穴があいていて危険。
- ・踏切でのパトカー取り締まり。
- ・医療体制に不安。
- ・月に1度の回覧板は必要ないと思っています。不在時、いつも郵便受けに差し入れられていて家人が不在と周りに知らせている様で防犯面でいつも不安を感じています。
- ・前の木が年々大きくなって不安です。
- ・近くに一時停止の無い交差点がある。
- ・あき家問題。災害時の避難。
- ・冬の雪かき。
- ・独居老人の不安、近所の独居者を心配する。
- ・道路が狭いのに路駐が多い。緊急車両が通れるか心配。
- ・地域の交通や文化の低レベル。
- ・高齢者世帯が増え、雪かきの応援体制が必要になってくるのではないか。
- ・冬の除雪が困難。
- ・食品店（コンビニ以外で）あればと思う。選挙の投票所が近くになってほしい。
- ・空き家が多い、高齢者世帯が多く町内会のことなどおしつけられそうな気がする。
- ・音に関して。
- ・町内会に入っても班長をしない人がいる。
- ・津波。
- ・隣人の老夫婦が前居住者をいじめていた人達だから。
- ・ゴミステーションで分別せず出している人がいる。
- ・平日、スーパーの駐車場に暇したご年配がキョロキョロしてたり不審行動している男の人が多い。
- ・無料の公共施設がありません。
- ・かげで人の事言いすぎる。
- ・コンビニやドラッグストアがない。夜21：00から朝9：00まで近くに開いている店がない。
- ・駅前が寂しい。
- ・マスク無しで庭に入ってくるなど。
- ・町内会の役員も高齢の方ばかりで協力したいとは思いますが自分も子どもが小さく共働きなので町内会への参加は厳しい。
- ・ゴミの収集日を守らない人がいる
- ・植栽や車が公道にはみ出している家が多い。
- ・ゴミステーションをゴミの日にあさっている人がいるこわいです。気持ち悪い。

- ・ゴミステーションのルールを守らない人がいる。
- ・ごみの出し方。
- ・空き家、空き地の管理。
- ・ゴミステーションの使用のマナーが悪い。
- ・15には関係ないが自助・共助などありえないのであらゆる問題についてまずは公助前提で国へ強く要望するべき。
- ・ゴミ袋ばかり値上げするのは困りごと多分全国一です。空き家が草など生えほうだい、市が注意すべきである。税金を取っているのだから！！自分の土地と評価が安くなる。
- ・例えばゴミ処理等で地域のローカルルールがあるようで、他の人間からすれば、意味がわからない。
- ・ゴミ捨てマナーを守らない人がいる。みんなが困っている。
- ・団地の両入り口は動物が入るので、必ず閉めることが守られていない。気がついたら閉める。特に小、中学生が自転車にて入ったらいつもあけたまま。
- ・歩道の雑草やごみ、デコボコ。
- ・お店などがつぶれる、高齢化。
- ・遠くに住む子ども達のところには行きたくない。
- ・自分も含め町内会に属する住人が高齢化している中、地域の活動を行う人が減少している。
- ・近隣にゴミ屋敷。
- ・問5と重複するが、空き家の管理がされず、草が繁茂しお化け屋敷状態で見苦しい。行政側から指導をしてほしい。
- ・道路の損傷、凸凹。
- ・社会的弱者（子ども、高齢者、障がい者）へのセーフティネットがそっと寄り添っていたらステキだなと思います。銭湯がなくなった（病院や学校のように運営が赤字でも必要なものだと思います。冬に自転車で来ていたあのおじさんは…と気になります。自分は室蘭で仕事帰りに入ったり虎杖浜まで行ったりしていますがキツイですね）。
- ・わからない。

問16 上記の問15の諸問題に対して、どのような方法で解決するのが良いと思いますか。（もっともあてはまるもの1つに○）

- ・業者の空き地や、周囲の環境衛生がなっていない。
- ・地域の高齢化。
- ・孤独死を避ける為に老人会に力を入れるといい。
- ・住民の高齢化は何の進展も生まない。

- ・(個々の問題でしょう) 教育、行政？
- ・スーパー従業員に言う。
- ・子ども世代から学校教育(今の子どももあいさつ少数)を再構築する。
- ・時間が解決するが各自の自覚。
- ・わからない。
- ・特に問題だと思わない。
- ・町内会活動は決して好きでやっている訳ではないことをわかってもらいたい。やってみればわかること！
- ・住民同士では限界がある。※入居者があけたままとは限らない。いろいろな人が出入りするので注意したしないで人間関係がそこなわれる。
- ・できることは、自分で処理している。
- ・1でありたいけど時間はないかも。
- ・心配や不安がないので…
- ・世代のギャップが厳しいので何とも難しい。

問17 日常生活の中で、あなたや家族に助けが必要になったとき、ご近所の方にどのような支援をしてほしいと思いますか。(考えが近いもの3つまで○)

- ・老人介護時の見守り&声かけ。
- ・高齢者でばかりで助けてもらえないと思えない。
- ・夫や息子や娘が今の所いるので。
- ・重労働のとき。
- ・時代にあわない質問だと思う。
- ・相談相手がほしい。
- ・雪かきしない人がいるのが困る。
- ・その様なつきあいが無いのでどれもムリ。
- ・死後の処置、海へ。

問18 もしあなたの身近なところや、隣近所で、虐待が発生していると思われたら、あなた自身、真っ先にどのような対応をとると思いますか。(もっともあてはまるもの1つに○)

- ・児童相談所に連絡。
- ・支援センターに電話する。
- ・近所にも確認し、同じ意見なら市役所に連絡する。
- ・明白であるかどうかで行動が変わる。
- ・児童虐待対応ダイヤルにTELする。
- ・様子を見る。

- ・そのような状況はないと思う。
- ・市役所や警察がだめだと思う。
- ・友人に相談する。
- ・子どもの小学校や幼稚園など身近なところで起きていれば、その学校等に連絡や相談するかもしれません。

問19 もしあなたの身近なところや、隣近所で、高齢者のみで暮らしている世帯や、障がい者が住んでいる世帯について、いつもと違って全然見かけなくなってきた場合、あなた自身、真っ先にどのような対応をとると思いますか。(もっともあてはまるもの1つに○)

- ・日頃あいさつや会話があった場合は直接訪ねる。その他で気になった時は近所の人に話してみる。
- ・子どもさんに連絡する！
- ・自分は高齢者だから何ともいえない事も有る。
- ・分からない。今のところ該当する人が近くにいないから。
- ・隣近所若い人が多く心配していない。
- ・どんな人が住んでいるか知らない。
- ・近所にも確認し、同じ意見なら家を訪ねる。
- ・様子を見る。
- ・隣近所にどんな人が住んでいるかもよくわからないので見かけなくなったと思うことがないと思う。気にしたこともないです。
- ・気づかない。
- ・把握していないので気づかないと思う。
- ・デリケートな内情があるかもしれない時、急場で働く警察よりも、市役所の職員の全人性を信頼しています。お仕事頑張ってください。
- ・近くの知り合いに聞いてみる。

問20 あなたの身近なところや、隣近所で、困っている人がいた場合、あなた自身はどのような支援ができると思いますか。(考えが近いもの3つまで○)

- ・その人がしてほしい手助け。
- ・病気のためできない。
- ・何を望むか確認する。
- ・求められれば協力する。
- ・市や町内会に連絡。
- ・相談相手にはなる。
- ・自分も年なので手伝いできない。

- ・その時にならないとわからない。
- ・どのようにして良いのかわからない。
- ・いかなる支援も約束不可能。
- ・共働きの為、支援してあげる余裕がない。
- ・持病があるのでできない
- ・つながり。相談内容によって、関係機関につなげる。
- ・お金を貸すこと。
- ・子どもがいるので子どもを持つ世帯がお互いに協力できるシステムがあれば利用したい。

問21 あなたが考える「福祉」とは、どのようなイメージですか。

(あてはまるもの1つに○)

- ・市役所への相談。
- ・育児、子ども。
- ・福祉は国がすべきこと。(役所)
- ・困っているのは全員。困っていない人なんていない。
- ・理想は3です。原点は2です。問題は1です。
- ・自身が強くないと人を救うことは大変と実感しています。

問24 あなたや同居の家族が、生活上の困りごとを抱えたときや、福祉サービスの利

用が必要になったとき、誰に相談しますか。(考えが近いもの3つまで○)

- ・大家さん
- ・兄弟
- ・市民相談所→政党関係
- ・困りごとに関係する所
- ・活動している話を聞かない
- ・何でもお金がかかる！！
- ・民生委員が誰なのかわからない
- ・共産党
- ・弁護士

問25 あなたは、福祉サービスに関する情報はどこから入手していますか。(考えが

近いもの3つまで○)

- ・充分かどうか分からない。
- ・仕事上の経験。
- ・まだ必要となっていない。

- ・福祉職のためある程度わかる。

問26 福祉のあり方は、どのようであるべきだと思いますか（あてはまるもの1つに

○）

- ・順番があると思います。
- ・1、3を合わせてほしい。
- ・家族が見るものであると思うが、仕事などで見れない場合もあるので周りの人と協力したり、デイサービスや施設を利用するのも良いと思う。
- ・ケースバイケース。
- ・全て。
- ・行政は福祉を必要とする人の相談者でいてほしい。
- ・1～3バランス良く。
- ・行政と地域市民で協力して行うべき。
- ・地域でも格差があると思うのでバランスの良し悪しがあるかとどこがとくだれかとではなくある程度の共通した一貫性があると考えたり行動しやすくなると思う。
- ・問21の3に同じ。
- ・時代、状況による。
- ・国、市町村、家族、親戚皆で行うべき。
- ・わからない。
- ・どうとも思わない。
- ・福祉＝弱者支援のように考えられているのでそうした意識から考えを変えるべきだと思う。
- ・人は親を忘れません。国に育てられた人は国に恩を返そうと考えます。蛇に育てられた人は蛇に恩返ししようとするのが命の呪縛のように見えます。
- ・福祉を必要とする家族を行政が支えるべき。
- ・変容の時期なので、なんとも言えない。

問27-1 福祉サービスを充実させることと、その財源となる税金などの負担について、

どのように考えますか。（考えの近いもの1つに○）

- ・自分は税金を払っていないから何とも言えない。（カイゴと保険払っています）
- ・負担に見合うサービスとのバランスが大事です。
- ・この質問に軽々しく答えられない。
- ・税金の負担より市の発展や人口の増加が必要。
- ・対象年齢になると税の徴収をされているが、サービスを受けたくても基準に満たない事があり不満。
- ・受益者負担が原則＋公費。

- ・税金の使われ方は公平であるべき。無駄使いしない。後世代にも残しておいて欲しい。
- ・何でも福祉といって過保護すぎる所がある。
- ・必要な所に必要な手当てをする。ムダをなくす。
- ・介護保険料などは国が負担すべきです。
- ・高額所得者に協力を依頼する。
- ・京都市のようにならない為、充実もよいが財源が心配。
- ・困っている人以外から税金で負担してもらおう。一律だと不公平。
- ・何のために福祉サービスと充実化するかによって違うが、私利私欲を満たすための福祉サービスは切り捨てるべき。
- ・物価の値上りや税金の増額で一般の方も生活大変。
- ・自分は低所得者ですが、1でもよいと思います。でも1と3を往復させる方が福祉の長所と短所が明らかにしやすいと思います。
- ・充実すべき所は充実してほしい。ただ、少子高齢化を考えるとメリハリ必要。
- ・サービスを充実させるための増税は所得によって変えるべき。低所得者の負担がUPするのはサービスを平等に受ける機会を失いかねない。

問29 あなたは、登別市の現在の福祉水準（公的なサービス、ボランティア活動を含む）についてどのように感じていますか。（あてはまるもの1つに○）

- ・周知していない。
- ・情報がないので分からない。
- ・近隣市町より親切ていねいです。
- ・他がわからない。
- ・以前包括支援センターにお世話になった時、とても迅速に対応していただいた経験がある。
- ・登別市の高齢化もあり、介護する側の人手不足。それを補えていない（介護の人、交通機関など）。
- ・「福祉」と言っても分野は広く自分からは見えていない部分も多いので簡単に判断はしにくい。
- ・あまり関心が無いため。
- ・20年程前に比べるとボランティア人口が減ったと思います。
- ・登別市の福祉事業の情報があまり聞こえてこない。
- ・必要な事は回らん板で知らせる。
- ・町内福祉部での訪問。
- ・それを知らないので答える事ができない。
- ・存在が知られていない。

- ・心がない。
- ・進んでいるのか遅れているのかわかりません。
- ・他の市町村と比較した事が無いので進んでいるか遅れているかわからないが登別市の福祉サービスが進んでいるとメディアで取り上げられた事はないので。
- ・コロナだからあまり出ていかない。自分をまもっている。
- ・老人は身動きがとれないし、子どもが遊ぶ所も少ない。
- ・隣の室蘭市と比べても小さなことでも登別市というより国の過疎対策の問題。
- ・可もなく不可もなくという感じです。必要と感じた事が無いので、あまり考えたことがない。
- ・地域があまり知れわたっていないように思う。
- ・自分の身近なことしかわかりませんが、ボランティア活動を通して閉鎖的、又長年やっているやり方に固執的と思いました。
- ・公的なサービス、ボランティア活動については全く知りません。
- ・当市や他自治体の福祉行政が分からないので回答不可です。
- ・私は86歳です。若い時は町内会で活躍もしましたが、今は何も出来ません。今は迷惑をおかけしない様生活しています。
- ・他の市町村に比べて公的なサービスが少ない。
- ・他市町村に住む家族の話と比較してみても特段進んでいると感じていないため。
- ・行政が住民の心に入ってきていない。紙面だけの伝達では…。連合町内会の伝達がとても活動していないと思う。
- ・福祉に関してどの様なサービスボランティアがあるか詳しく知らない。
- ・色々な障がいのある子の高校がない。全道から福祉遅れと思われるとききました。
- ・広報のぼりべつにしても取り扱っている記事が少ない。
- ・機会をとらえて啓発活動が実施されているが、水準的な点では市民に充分伝わっていない？
- ・児童クラブが高すぎる！札幌などは無料です。
- ・目立った福祉の活動などを聞いたことがないので、登別に住んでいる年数がそこまで長くはないのでまだよく知らないです。
- ・NPOの方々に助けられたりしている。
- ・普段仕事に行っていてボランティア活動にまでいきません。よくわかりません。
- ・直接関わっていないのでわからない。
- ・ボランティア活動をしている年齢層が高く、ボランティア活動をしてもらうのが不安。
- ・その場にないので。
- ・登別市の福祉水準も他の市のそれも詳しくは知らないなので、判断できない。

- ・高齢者の免許返納後のサービスが他市に比べていないので。
- ・支援センターのケアマネージャーなどの協力によりデイサービスの選択の相談など的確であった所。
- ・PRが少ない！行政が積極的にその活動を利用する様促さない！
- ・市内にある福祉関連の施設の数から。
- ・室蘭の方が進んでいる。
- ・無償で公のために奉仕しようとする人が少ないと思う。
- ・温泉の利用をもう少し身近な利用方法はないでしょうか。
- ・公的サービスやボランティア活動が具体的に何をやっているのかわからない。
- ・情報が各家庭に回っていないから。
- ・他市よりも特に進んでいるとは思わない。
- ・公的なサービス。ボランティア活動が進んでいる。
- ・自分で申請して下さいと訴えなければ受けられるサービスがあるのに受けていない人がたくさんいると思うから。
- ・現在はその必要性を感じていないです。
- ・公的なサービスやボランティア活動の内容を知らないので答えられません。
- ・例えば子育て支援センターが4カ所もあるなど。
- ・広報の情報としていろいろサービスがある。
- ・見たことがない。草刈りちょっとだけ。
- ・福祉バスや市内無料送迎バス等、他の市町村の充実している所を知っているので登別は全く追いついていないと感じる。
- ・募金活動以外活動の実態を聞いたことがない。広報ぐらいか？
- ・全て公的サービスで。
- ・子ども達の見守り。
- ・親切に教えてくれました。
- ・限られた予算の中ではどんどん下がる地域が増加すると考える。現状の日本を見ればみなわかるはず。
- ・町内会に片寄りすぎ。実際に動くのが不安。
- ・高齢者が多く、車がなければ生活しにくい場所なのに車をやめた時の不便と不安
- ・登別以外に住んでいた時に役所の対応、広報の仕方がとても親切に思った。
- ・親戚が福祉が必要になった時に包括支援センターやケアマネに相談し、すぐに対応していただき困らなかったの。
- ・両親がお世話に。
- ・活動報告などをあまり見たり、聞いたりしないため。
- ・ボランティア活動をしている人をたぶん見かけたことがないため。
- ・知的身障の人の受け入れる施設がない。

- ・身近には感じていない。
- ・他市町村と比べてとても進んでいるとは言えないが、いちじるしく遅れているとも言えない。普通か、ちょっと遅れている程度。
- ・どこも同じ様なものだと思う。
- ・自分が思っている福祉サービスは受けていないので進んでいるか遅れているかもわからない。日々のボランティアは無償労働に近いと思う。
- ・町会で体が弱り、ベッドで一日中暮らしていた人も（きたえる～む）介護施設の送迎を利用しリハビリ受け歩ける様になり奥さんが喜んでいた。
- ・上限と下限を未体験なのでよくわかりません。でも北朝鮮よりはいいです。
- ・障がい者専用のゴミ袋、地域包括。
- ・助成給付に関する手続きの対応がスムーズで嫌な気持ちにならなかったことがない。
- ・消防、市役所などの新築に対するお金の使い方に問題を感じます。市民ファーストの目線をもっと持ってほしい。みんなが元気で暮らしていくための知恵が必要。病院、買い物などへの市内巡回バスなど。
- ・直接関わったことはありませんが、広報のぼりべつの案内を見る限り頑張っているなどと思います。このアンケートで市民の声を聞くことはとても良いことと思います。
- ・他市町村と比較して特別な対策が行われている感じがしない。
- ・地域にもよると思うが、民生委員が全く役に立っていない。（訪問も全くない）
- ・取り組みが市民に普及していないと感じます。
- ・何もしてもらっていない。

問32 問30・問31で『知っている』と答えた機関や取り組み等について、どのようにして知りましたか。（主なもの3つまで○）

- ・更女の会員になっている。
- ・町で見たことがある。
- ・過去に相談した事があるため。
- ・TVドラマ。
- ・仕事、職場。
- ・偶々、それらの取組みに接する機会があった。
- ・映画、本。
- ・仕事の関係。
- ・ラジオ。
- ・市広報紙等。
- ・回覧板。
- ・ずっと前から知っている。
- ・関係する立場の経験をしたことがある。

- ・なんとなく。
- ・小説等で取り上げていたので読んだことがある。
- ・テレビ。
- ・ゲーム。
- ・職域の研修会で。

問 35 新型コロナウイルス感染症蔓延の長期化を見据えて、今後必要と思われる支援対策等がありますか。(考えが近いもの3つまで○)

- ・わからない。
- ・大学、専門学校を退学しなくていいように。
- ・子育て支援ばかりではなく、市民全員に対する支援。
- ・収入の少なくなった個人経営者への支援。
- ・個人情報優先でどの地域で発生しているのか。後日、発表では決してタイムリー的でなく注意の時期や場所がわからず不安。
- ・偏見、差別、いじめへの根絶対策（特に子ども）、早急なワクチン接種（特に働き世代）。
- ・感染対策費用の補助、感染対策コンサルタントを飲食店などに派遣。感染対策等級を市が認定。
- ・登別市は観光地なので観光の支援。
- ・よく支援の対象とされる、子どもや高齢者、障がい者以外の人に対する支援。
- ・感染者数等の市としての情報公開。
- ・去年10月にパートを”雇い止め”にあった。収入がない、払えない税金、納税の猶予措置。
- ・コロナが自宅療養になったのでそれに対するいろいろなこと。
- ・外国人労働者の受け入れ環境整備体制の構築。
- ・軽症者の受け入れ施設。
- ・飲食以外の中小事業に対する給付。比が50%とかだともうすでに終わっているのでもっと軽くしてほしい。100万稼いでいる人の50%と20万の50%はかなり違う。比がおかしい。
- ・問題が多すぎて簡単に答えられる事柄ではない。全て終息した段階で話すべき！！

問 36 子どもたちやその家族が子育てのしやすいまちをつくるために、今後、どのようなことが重要だと考えますか。(考えが近いもの3つまで○)

- ・公園などの遊ぶ場所の確保。
- ・公的な保育機関の拡充。
- ・保育所に病児保育所を1ヶ所でも良いので作ってほしい。室蘭市の保育所は病児保

育所があるのに登別市には1ヶ所もない！！働く世代のお母さんには絶対必要だと思います。

- ・婦人科、小児科の充実。
- ・産後1年間、上の子を保育所に通えるようにしてほしい。育休後の復職出来るかどうか不安になる。
- ・出産・育児の不安を減ずる勉強会。
- ・未満児の保育人数が少なく引越す人がいた。それは困る。
- ・学校や交通機関の充実。
- ・子どもに対する不審者、犯罪、交通事故対策。安心して遊べる場所を増やす（球技もできる）→公園等不審者出没しがち。
- ・長く働ける事業所の誘致などをしていく事。
- ・児童クラブで昼食を出してもらいたい。夏、冬、春長期休みのお弁当作りが大変すぎる。
- ・子どもばかり優遇し年寄りの年金は安くなるばかり！！
- ・子どもや子育てしていない独身が肩身のせまい思いをしない社会の構築。子育てしている人だけが優先されないようなまち。社会。
- ・育児世帯に対するベーシックインカム。教育終えての解消。
- ・かつての里山のじいちゃんばあちゃんに替わるものがが必要です。
- ・ひとり親の不正受給をなくす。
- ・行政が考えるべきことをなぜ聞く！！今、行政ができることを述べよ！！
- ・新型コロナによる影響により、幼稚園の預かり時間が短縮されてしまい、働く身としては困っている。今後も預かり利用がもっと簡単で選択肢が多いと良い。仕事をしていると、お金がかかっても良いので預かってほしい。難しいと思うが、急な用事や仕事が終われない等、突発で依頼できる場所が欲しい。週5で給食の出る幼稚園が室蘭、登別市内にない。

問37 高齢の方にとって住みよいまちをつくるために、今後、どのようなことが重要だと考えますか。(考えが近いもの3つまで○)

- ・高齢者への交通費の支援の充実。
- ・散歩出来る様な歩道、草刈りなど。三愛病院入口あたり前は大きな木が川からのびている。
- ・歩道の除雪をしっかりとしてほしいです。脇道なども高齢者の方には歩きづらくて、見ていて心配になります。
- ・広報を読みやすく！見出し大きく引きつけて！
- ・80～90代の人々の年金は良いのに。これから今の70歳位の人々の年金が少なく家庭の状況をもう少し把握してほしい。

- ・車がなくても生活できるようにすること（タクシーチケットの配布など）危険な運転をする高齢者が多すぎる！
- ・介護までいかない老人の運動等をさせてくれる場所。例→かよえーるのような物。
- ・通院支援→バス、タクシー、送迎等。
- ・福祉バスの充実、バス停が遠すぎる。
- ・詐欺や悪質訪問販売対策。
- ・学校教育などで税金のしくみを教えていく。
- ・乗り合いタクシー、高齢者へのチケット配布、免許返納への環境づくり。
- ・高齢者の家、土地などの処分への支援。
- ・国の未来がない。
- ・世代の偏りが無い地域づくり（都市計画的にも）。常に地域の平均年齢が40程度になるなど。
- ・コンパクトシティー。
- ・温泉ツアー…年末1等お年玉セット、2等おせちセット、3等入浴券多数枚。
- ・医療費無料。
- ・市営住宅整備の際、必ず高齢者用住宅を作り、地域、団地で高齢者を見守ることができるようになる。
- ・在宅での生活がすでに限界な中で、病気による入院などがあると、在宅復帰が非常に難しい。太平洋や聖ヶ丘などでリハビリして自宅退院へと支援するがサービス調整に時間がかかることもある。「介護認定受けていないの!？」と驚くこともある。そういった高齢者への生活の支援があるといいのでは。

問38 障がいのある方にとって住みよいまちをつくるために、今後、どのようなことが重要だと考えますか。(考えが近いもの3つまで○)

- ・障がい手帳がもらえない。1歩手前の人々への支援がない。
- ・ヘルパーさんの数を増やすこと。
- ・福祉ばかりではだめだ。国がしっかりしていない土台が悪い。
- ・身体的な障がいであれば、サポートする支援は大切だと思うが、精神的な障がいであれば刺激の少ない町にする方が私にとって幸せだと思う。
- ・命は軽いことへの不断の決意と自覚が必要です。
- ・どのような障がいのある方でしょうか？重度、高齢の方？色々な方がいますが3つにしぼるのはどうかと思います。
- ・公営住宅が少ない。

問39 地域で健康づくりを進めていくために、今後、どのようなことが重要だと考えますか。(考えが近いもの3つまで○)

- ・健康は体ばかりではなく趣味も重要。
- ・インターネットを使用しての発信。個人個人で知識や健康的な行動を身につけられるような内容に。
- ・屋外運動器具を公園や空き地等につくり誰でも何時でも使えるようにする。
- ・岡志別など高齢者や障がい者が車がなければ行けない所だけでなく、身近な所にウォーキング等できる場所があれば。
- ・登別市民ならもって当然というスマホアプリの構築。市民への行政サービスのプラットフォーム化。①見守り。アプリの使用状況から異常のアラート、孤独死の防止、SOS発信。毎日見たくなるコンテンツ、室蘭民報のような地域ネタの毎日更新。きめ細かい天気予報。②健康増進。ウォーキングやランニングでポイント付与。高齢者加点。たまったらオリジナルグッズと交換。③防災、災害時の情報発信。④広報のぼりべつ、紙媒体の削減。⑤商業利用。スポンサー飲食店のスタンプラリー、電子クーポン。⑥娯楽性。ポケモンGOのような遊び要素。高齢者はけっこう好き。⑦コミュニティバスの呼び出し。⑧観光客はまずこれを見よというコンテンツ。
- ・健康づくりを地域で進めて意味がない。
- ・国保、介護保険料が高く、病院に身体が悪くてもかかれないのが実情です。
- ・自分で考え進める。
- ・文化、スポーツ活動を推進させる。無料で。だけど予算が…
- ・スポーツに触れる機会の創出。(子どもの部活動無償化など)健康診断の無償化など、自身が不健康であることを認識させること。
- ・健康は本当に大事なことだと思います。でもそれに対して本当にどのようなことをするのが良いのかはわかりません。
- ・5は面白いかも。リーダーやグループは思いがけない才能を発揮するかも。
- ・必要ない。高齢者以外はおのおのでやれ。

問41 最後に、誰もが住みやすい「地域づくり」を進めていくために、あなたが考える登別市の将来の地域福祉に対するご意見等がございましたら、自由にお書きください。

- ・人的資源の活用。
- ・誰もが住みやすいという点で、私の地域では、交通機関があまりに少ない。車がないとまず不便。高齢の方や車のない人にとってはとても住みにくい所です。タクシーも駅前にはかきあかたり、子どもをしたら21につれて行かない時間には本当不便です。「車ありきの町」でいいならいいですが、私は引っ越したいです。
- ・市の行政報告などが不透明である。税金が重く感じ過ぎて他市移住を考えたくなる

(健康・介護保険料)。福利・厚生が感じられなく年金難民になりたくなる。ソーラー設置で美観が失われ、災害にも心配な登別に不安だ。

- ・気軽に運動が出来る場所があってもいいかも。交通機関（バスが特に）時間など変わり過ぎだから、なんとかしてほしい。バスの本数を増やして欲しい。
- ・高齢者も子どもを持つ年代の若い世帯も共に生活し易い地域づくりを検討していただきたい。
- ・近年、空家が増えている事について固定資産税の未払いや防災対策など法に関する処理が出来ないままの状態が色々な問題を発生させているのではないか？高齢者が多く家族の資産処理能力もない二世帯も増えていることが多く知っていても住所不定にして生活している例も多く想像できます。市として、何か方法がないか考える事が必要だと思う。
- ・福祉をする為の財源を確保しなければ何もできないのでは？
- ・アンケートに答えていたら、財源が必要な事が多く、人口が減っていく中、イコール財源が減る事になる可能性が高く、難しい問題だと思いました。改めて、効率の良いコンパクトな運営も必要だと感じました。
- ・家族のいない一人暮らしの者が亡くなった時、役所が持家を処分して下さる方法があるとありがたいと思っております。
- ・永年登別での生活を送らせて頂いておりますが不安も不満もありません。心より感謝申し上げます。ありがとうございます。
- ・高齢化もあり、少子化も拍車をかけ福祉の充実は難しいと思う。コロナや犯罪の事もあり、言葉かけもいやがられる時代。せめて、子どもの頃から福祉を考える場があるといい。我々が住みやすいばかりでなく、このまま住んでいたい、住みたいと思ってもらえるようになるといいが。職場がない、安い、介護施設で働いたがなじみず退職したとか高齢者、中堅層が強くて若い人が挫折するという話がある。若い人達を育てていくまわりの環境も必要。我々も若い人達に頼りやすい地域になるのでは。頼らないでもいいように自分も健康に気をつけるが。パソコンやスマホからの情報をとるのは我々には難しい。
- ・少子高齢化に伴い町内会活動のあり方や行政と町内会の連携強化が必要であると考え。又、福祉に対する考え方・活動・方向性等の情報を共有する機会を設けることも良いと考える。
- ・明るく、フレンドリーな社会を目指して行くべきである。
- ・公園の充実、犬と遊べる場所、散歩できる場所が少なすぎる。子育てや高齢とばかりだが、ペットとも住みやすい町を希望します。まったくなくなっていないと思う。今どきアンケートなんて紙と郵便代のムダです。
- ・制度不公平。
- ・65歳以上のワクチン接種は室蘭、白老の友人より日程が遅い。室蘭を含めた大き

い広範囲で動いた方が利用し易いと思います。

- ・ごみ捨て場に、ごみがあふれているのが気になります。扉が壊れているため片付けてもまた汚れてしまうんだらうなあと。赤鬼・青鬼チケット活用させてもらっています。コロナウイルスが続くのであれば定期的に施行してもらいたいです！ありがとうございます。
- ・高齢者（一人暮らし、夫婦、他）困り事、悩み相談、他、専門的な人材が希望する高齢者へ定期的に自宅訪問を行い適切なアドバイスをし、安全、安心な暮らしが出来る制度の実施。
- ・福祉と言っても多様で、それぞれの人にとって必要さが違います。市民1人ひとりも考えなければ、地域福祉づくりは困難と思います。※今回のアンケートの文字は大きく見やすく助かりました。
- ・青少年会館の閉鎖などで運動をする場所が少なくなっている。運動は体にも心にも良い事だと思うので運動施設は充実させて欲しい。
- ・個々に対しては専門性のある対応を！市民の支え合える地域づくりのためにまず情報発信。
- ・体育館、図書館、文化施設の充実！！遅れている！！
- ・病院に行く時はハイヤーでいかなければなりません。もしできたら割引チケットをおねがいしたいと思います。
- ・働ける場所が少ない。障がい者が働ける場所があっても交通的に便利が悪い。
- ・車が運転できなくなったらバスもあまり走ってなく不便な登別。いい病院が少なく困る。室蘭に行く事になる。一人で住んでいても声かけてくれる人もいなく亡くなくてもわからないかも。
- ・公園の遊具の充実化。結局大きな病院へ行くとなると室蘭まで行かなければならない。でも登別は住みやすい町だと思っています。
- ・室蘭市にある「きらん」という施設をご存知の事と思いますが、まさにお年寄りから小さな子どもまでが利用出来る、ゆったり長い時間過ごせる場所。登別市にもあると良いなあと周りの人とよく話します。それと大きな病院、書店、電気屋さん、何にも無いネ～と皆言っています。
- ・地域福祉は町会の役割が非常に大きいと思います。町会加入率が低いということが「地域福祉」に対する関心度の低さに継がる気がする。むずかしいことだがUP(アップ)が必要と思う。
- ・登別本当に良いと思って居ります。これからも1人で生活して行きたい1人。子ども達にお世話になりながらガンバル86才です。畑の野菜も少しでも植えたり花も咲かせております。有難うございました。
- ・手帳を持っている障がい者などが重視されて困る！！
- ・スポーツ施設の充実。

- ・はやくコロナがなくなればよい。
- ・市民が登別温泉(カルルスも含む)を楽しむことができる仕組みが「地域づくり」の視点と重ね合わせてあるとよい。例えば、町内会の数人のお年寄りで、日帰り入浴に行きやすい方法の構築等。(有料でよい)
- ・高齢者に対する福祉・障がい者に対する福祉。心に痛い思いを持っている人に対しての福祉(いじめる人、パワハラ、セクハラなど)。
- ・子どもも老人も、雨の日も晴れた日も集まって個々に楽しめる施設があれば、自然と顔見知りになり、支え合える環境になると思うし、その場ができたとして、無料バスでもできたら言うことなしですね。集まりたくなる施設を作って引きこもる子ども、老人を減らす対応を。P.S 言わせて頂くのは簡単ですよ。すみません。登別、がんばって下さい。
- ・地域づくりは、市の議員の皆様が先頭に立って、市民のために目に見える活動を推進する事と思います。
- ・町内会の福祉部長をしている御夫妻は町会の為に一生懸命活動してくれて頭が下がる思いです。お二人の健康を願っています。
- ・色々な市町村にいけますが登別だけ何もない。図書館、温泉浴場など市内もう少し市民の事を考えてほしい。ただ税金をとらないで。駐車代、パーク代が他市町村より高い。もう少し市民のために税金を使ってください。
- ・一言で、登別市は「〇〇の町」と言えるキャッチフレーズで言える都市づくり。例(1)「日本一のウォーキングと自由散策の町！」(2)「日本一の太極拳と健康増進、医療費無料の町！」
- ・ソーラーパネルを今以上に設置するのを絶対やめてほしい。赤鬼・青鬼チケットのB券、コロナだからって収入が変わったと思えないし、カラオケがあるのはおかしいと思う。全部A券にしてほしい。本当に助けてほしいのはA券の使える店舗だと思う。80才以上のコロナワクチン接種、場所が変わるのはとても良かったです。ありがとうございました。
- ・私は免許証を持っていません。買い物に行く時、帰る時、歩道にベンチがあると便利だと思います。バス停にイスがあったのも壊されて不便さを感じております。そこから始めてほしいと思います。
- ・市民プール、パークゴルフ場の使用料が今60歳以上の割引が他市から比べて高いので健康の為にせめて70歳以上からの使用料を最低限度(100円)にするとかの考慮がほしいと思います。
- ・あらゆる年代の人達が気持ち良く出かけられるように整備されたきれいな街づくりを望みます。現状はあちらこちら雑草がはびこり、点字ブロックも雑草で埋もれています。そしてその雑草はゴミのポイ捨てを助長させます。地域で交流をかねた美化に積極的に取り組みたいです。

- ・小学生を育てている立場ですが、子どもに関する福祉をもう少し増やしてほしいです。公園、プール、遊戯施設、図書館など増やしてほしいです。室蘭市と比べると少ない気がします。将来を担うであろう子ども達が暮らしやすい市にしてもらいたいです。去年していただいた Be smile Festival はとても良かったです！！ありがとうございました。
- ・町内会での当番を80歳以上の方や体の弱い方を外してあげたい！と常日頃感じております…会費や寄付金の集金…広報紙配り…負担が多いように思うからです…。（お互い様の精神で…）私は登別が四ヶ所目です。（引っ越しが多く…）登別に住んでみて一番住み易さを実感しています♪
- ・いま住んでいる所は、買物に行くのに歩いて20分ほどかかります。交通は、バスが通っていないので何度も行けません。夏はいいのですが、冬は大変です。
- ・高齢者も子どもも季節を感じられるような散歩コースがあったらいいなと思う。（公園など）散歩コースや公園等の整備などは高齢者の方にパートなどで働いて頂き、高齢者の収入にもつながるし、子ども達の見守りにもなる。各地域の川沿いなどきれいだったら住みやすく感じる。犬の散歩コースなどもほしい。
- ・老人と子ども達がふれあう機会があり、支え合ったり助け合える様。老いたら子ども達はどう接すると良いか知るべき。老いる前の自分達が子育てしていた頃とは思いつく場があると良いのでは。
- ・私は80歳過ぎて買物が大変になることに痛感を持っています。少ない年金でハイヤーは頼めないし、これから大変と思います。バスが走っているといいのですが通っていません。何か良い方法があればいいと思います。年よりのグチ申し訳ありません。
- ・高齢者、障がい者、子育て世代など近所に住んでいる人達と知り合い気軽に声をかけあえる地域づくり、顔の見える近隣になど心がけていくこと、又心配や困った時に相談がスムーズに適切な場につながる情報が必要と思います。
- ・隣近所さんとなかなか話しあえる機会がない。
- ・よく室蘭市の大町周辺のイベント等に参加しますが、町おこしをがんばっている人々（役所の人であったり民間の方であったり）の顔がよくみえるし市議員の方でもFB等SNSで地域の話や活動を発信しているのでわかりやすいが登別がどんな人が行きどんな活動をしているのかよく知りません。そうするとやはり室蘭のイベント等に参加してしまいます。登別市は生まれ育った大事な街ですが、よく解らない街です。
- ・私の回りにも御多分に漏れず。1人暮らしの高齢者が沢山いらっしゃいます。そういう方とは町内会にも入らず回覧板も渡らないという事実があります。昔から遠くの親類より近くの知人という言葉があります。まさにその通りだと思います。市の方々が定期的に見まわっていただければよろしいのではないのでしょうか。

- ・できればみんなが集まりやすい場所、町内会のすみではなくでももうデジタルの時代。ごめんなさい。
- ・これは福祉とは関係ないと思いますが、私は交通にはバスを利用していますが幌別駅前停留所にはベンチが一つもないのでバスを待つあいだ荷物を持って立って待っているのはつらいものがあります。せめて一つでもベンチがあれば助かります。
- ・解答者として知識不足でした。
- ・共に支え合える地域づくりが必要だと思う。
- ・1人暮らしなどの高齢者、子どもが近くにいない人などを集めた1つの大きな団地みたいなものを作って、となりの人などと支えあって生活していくといいと思う。老人団地、老人の町みたいなものを作ると、そこで暮らしたい、さみしいお年寄りなどたくさんの方が集まってくるし、その団地で助け合って生活してもらうのが元気でいれると思う。
- ・子育てしているが、遊びに行くのは室蘭の公園ばかり。図書館の本も登別のはボロボロなので室蘭で借りている。児童クラブも預ける時間が8時からで遅く、スクール児童館も若草地区にはない。学校も古い。もっと親と子にとって住みやすい町になってくれたらいいと思う。子育て世帯にやさしい地域になってほしい。
- ・「老いてこそデジタルを」若宮正子著という書籍がございますが、若年層はもちろん特にシニア世代にもデジタルサービスを普及していけるように教育で設備を整えていくと良いと考えます。デジタルサービスを使うことへのハードルを下げっていくことは必須であると思います。
- ・兄弟がいても、職場復帰しやすいよう、産後1年間は上の子が保育所に通い続けるような体制があればすごく助かるなどの思いが強いです。
- ・家族団らんプロジェクトや町内会の子ども向けのイベントなどは今後も続けていって欲しいと思います。
- ・近年、認知症やそれに近い高齢者が増えてきているのではないかと体感的に感じています。独居や地域とのつきあいが無い高齢者が自分でも気づかないうちに認知症になり、症状が進むこともあるかと思うので、そのような高齢者の認知症になる前及びなった後のケアが必要だと思います。
- ・災害時の避難経路や避難先の詳しい情報発信をしてほしい。線路に近いところに住んでいる者が高台方面へ避難する際、線路を越えるのに時間がかかりそうなので、新たな経路の整備等、検討していただきたい。
- ・ご免なさい、あまり深く考えたことはないです。
- ・登別市は福祉に関する事について他市よりも大幅に遅れている。冷たい福祉と言われている。聞こえませんか？高齢者、障がい者等立場の弱い人たちの不公平が生じています。登別市役所は福祉に対する土台ができていないような気がします。ただやっているふりはやめて下さい。

- ・働く親のための託児所、学童保育所などが少なすぎる。
- ・自然は温暖で通年良いと思います。将来のある子ども達が市外ではなく市内で活躍の出来る場をもっと増やし、人の流出を止めるべきと思います。人は何といても住み慣れた地で人生を満喫するのが「最高の満足」と幼少の時期から教育すべきです。先人の生きた通りに人生を送らせてあげたいと考えます。大人の都合で小さな人生をネジ曲げてはいけなないと考えます。
- ・1度役員を引き受けると10年以上もそのまま。若い世代に交替する事も必要な事。同じメンバーだけでは何も変わっていかないと思います。仕事を退職してもお世話される時代からする立場に個人で考え、参加出来る状況をつくる事は大事だと思います。敬老会とは名ばかりで役員だけの飲み会といった期待外れの事も多く、雪かき、草刈り、ゴミ出し等、協力必要です。
- ・地域づくりとは関係ないのですが、ごみ袋の値段が一気にあがってしまったので、正直生活がきついです。
- ・JCHO登別病院があるのに交通の便が悪いので利用しづらいし温泉にも行きづらい。他の地方みたくコミュニティバスがあると良いと思う
- ・バス賃が高いので市と道南バスとで高齢者がもっとバス利用できるように循環バス券等どうでしょうか。町内会に入っていない人に対してゴミステーション利用を禁止している町内があります。それは、福祉の町づくりとは言えないし、反しています。入会していない人のための収集を別にはできません。ゴミ屋敷になってしまいます。使わせてあげて欲しいです。
- ・登別の施設への交通が不便。施設等への市民バスがあると便利。交通費が高い。高齢者のパス等もっと使いやすく、買いやすくしてほしい。
- ・水害が心配。
- ・早急にコロナワクチンを接種して安心して暮らしたいです。
- ・とにかく路駐をどうにかしてほしい。車を買う時に車庫証明をとっているはずなのに、どうして路駐をするのか？対面で止められたら、救急車も通れない。取り締まってほしい。
- ・今は税金を福祉に使うのではなく、登別、室蘭地域の都市化、人口の増加を中心に文化、宿泊、交通、学校の充実、企業の誘致等が優先。それによって福祉等も発展できると思う。温泉観光等ではなく産業に力を入れるべきだ。
- ・福祉にやさしい登別市、住みやすい登別市にして下さい。
- ・精神障がい者の社会復帰の促進。安心して社会とつながる体制を整えてほしい。市民も精神障がいを受け入れる学びの場をたくさんつくって欲しい。精神科病院の環境整備、退院促進、生活の場の提供、仕事、地域の人達も共に生活できる街になってほしいと考えています。
- ・孤立しない、させない事が大切だと思うので市職員の方々がもっと関わりをもって

積極的に働いてくださればより良くなると感じます。

- ・地域福祉形成については「広く、浅く」「狭く、深く」と推進への取組みが思考する所ですが、いずれにしても視点を明確にして行われることが大切でしょう。平素の行政推進ご苦労様です。感謝と共に更なる前進を。
- ・地域の高齢者が気楽に集まれ、楽しめる健康体操等、週1回程度で指導等して頂ければお互い親近感をもてるのではと思います。他の地域ではしていると聞いています。
- ・私は30代で主人を亡くしました。3人の子どもが自立していますが年金が90代の母の半分です。私も知人から国民年金の全額免除の勧めでかけておらず、今後悔しています。未亡人になった時、もっと詳しく知る事が出来る所があればと……。社会保険事務所に何度か足を運びましたが不親切な対応で断念した事を悔みます。
- ・現在一人で生活している。福祉タクシーも利用していますが急な時はハイヤー利用になるので出費が多くなり割引などがあれば助かります。
- ・福祉とは関係してませんが、ゴミ袋の残り交換がクリンクルセンターだけになっていたのは非常に残念です。せめて各支所で取り扱ってほしかったです。バス代が高いのを見ると無駄にしました。値上げするには各支所で取り替えてほしい。まわりの方々の希望でした。
- ・今、感じることは登別は公共料金が高すぎる。水道やゴミ袋、児童クラブなど他の市より高すぎて家計にかなりの負担になっているが、特にサービスなどが充実しているわけではない。これからもっと高齢者が増え、これ以上負担しなければならぬのか、自分が年金生活になったとき、この公共料金を払えるのか不安。
- ・買物に大変苦労しております。冬など特に買物バスなどできないのでしょうか？
- ・市役所内の勤務時間、業務量、超過勤務等内部見直し、適正職員の配置等まず内部改革が第一。それから市民の暮らしの地域、環境、福祉づくりなどを図ってゆくことが第一。内部（庁内）が逼迫しているようでは部外（市民）の暮らし改善を図ることなどできないと思う。
- ・今行っていただいていますように、高齢者、障がい者、子ども等に対し、福祉サービス支援を継続して行っていただきたいです。今現在子どもが発達支援のデイサービスに通っているのですが無料で療育を受けることができるとてもありがたいです。
- ・情報の共有できるネットワーク作り、町内会、行政が円滑に効果的に実施できることを期待したい。（人、物、情報）
- ・いろいろ大変だと思いますががんばってください。
- ・デジタル化が進んでいる世の中ですが、私も含めてついていけないところが多いです。もう少し分かりやすい言葉（横文字が多いのはダメ）日本語での説明をお願いしたいです。シンポジウム、ウェブサイト、Facebook等？
- ・住宅街でのポイ捨てゴミが目立ち汚い町のイメージが強い。町内会に入会しない人

がいるため不公平な町づくりになっている。魅力ある商店がない。(地域に活気がない) これらの対策を行政も含めて検討してもらいたい。

- ・年齢に関係なく日頃からお互いに声を掛け合う事(挨拶を交わす)が出来ていれば、優しく人を思いやる心も育っていくと思われまので声掛けは本当に大切だと思います。地域の子ども達は地域の人達全員で見守り、育てていく事が未来の様々な問題の解決にも繋がると思います。
- ・困った事、何でも相談窓口のような物があると助かります。
- ・多様性を認め合い、1人1人が尊重される地域になることを切に希望しております。よろしく願います。
- ・道の駅の様なものや登別ならではの特産品を作るなどして高齢者でも働ける、雇用の場が増えるといいと思います。(地産地消で登別で作ったものを使ったレストランとか…) それによって経済も良くなればいいと思います。あと、SNSなどで子ども達が危ない目にあわないよう、またいじめなどないように守ってほしいと思います。
- ・登別市の福祉はよくわからない。(疎外感がある) 元気な高齢者だけが集まっていると思う。(特に町内会)
- ・老人、障がい者の人々が地域の一員として自立した豊かな生活を送れるような福祉サービスの整備や道路、公園、商店街などの環境改善を進めてもらいたい。
- ・各地域に室内運動施設がない、青少年会館が老朽化し幌別に古い会館が一館のみ。運動施設が早急に必要と思う。
- ・市政に頼るだけでなく、自助、共助、公助の三本の柱を生かし、市民総出の福祉に対する考え方を持って欲しい。
- ・今回のアンケートで地域福祉について何も知らないということが良く分かりました。障がいであれ高齢であれ自分が当事者になって初めて関心事になると思います。早い時期から心にかけるような政策があったら。
- ・自然を大切にすること。まったく意味のない海の護岸(減岸)、河川の工事、埋め立て、山の屈削等業者と行政の利益目的の自然破壊を一切放棄するよう求める。
- ・高齢者施設に入居(利用)の費用が高く感じます。今後そういったサービス利用を考える時に選択できる環境であればいいのかと思います。
- ・高齢者ですので医療機関の充実。
- ・高齢化が進んでいる中で、これまで何を改善してきて何が効果を発揮しているのか改めて仕分け直し、ニーズがないもしくはなくなってきた事業は廃止する等対応を速やかに。結果、必要な所にお金が届くようになってほしい。
- ・周りがほとんど高齢者でこれから先買い物、雪かきとあらゆることができません。そんな町を救ってほしいです。何に対してもここにTELすれば大丈夫と思えるようにして下さい。子どもがいない独身者にもあたたかい社会を。

- ・自分が困った時民生委員に相談することはないと思います。なぜなら町会の方だからです。民生委員の連れ合いや町会の役員の方にまで聞かれそうだからです。何かあったらこうするのがいいという例をいくつかあげた物を広報にのせて欲しいです。まず最初はここへとか知っている人ばかりが得をすることがないことを祈ります。冬の除雪は念入りにもっと細かくまわってほしいです。
- ・町会の回覧が回ってくるが付き合いがないので月1回くらい会館に自由に集まり催し物（野菜作りの説明、旅行など）があると良い。
- ・公務に当たる方の人としてのクオリティを高く。困っても相談できずに孤立してしまう人が出てしまう。
- ・登別市として完結できていない。室蘭市がないとできないこともあるので市内で完結できるように充実させてほしい。
- ・「住みやすい地域づくり」という点では、ゴミ袋が高すぎると思います。紙類プラスチックなどはリサイクル資源としてゴミの分別日を決めて頂ければゴミ袋の家庭負担も減ります。ゴミを減らせる仕組みとして「じゅんかんコンビニ」作って下さい！私は月1回わざわざ苫小牧まで行って紙類、プラスチックゴミなど捨てに行っています。
- ・市の職員が町内を廻って見てくれること。ゴミ屋敷が多く年をとっている近所の人間が草取りや草刈りをしている。市の職員が見回り、不衛生にしている家を注意すること。
- ・税金を上げられるのが一番年金者には困りますので教えて下さい。
- ・高齢者の運転免許返納に伴い、外出時の交通機関の利用しやすい（金銭的にも）充実した環境を整えてほしい。
- ・私の住んでいる登別市本町2丁目、本町1、3丁目、登別東町4丁目、5丁目はとても高齢者が多いです。買い物へ行くのもとても遠いので大変ですので身体に無理なく買い物に行ける方法をどうぞお考え下さいます様お願いいたします。
- ・市会議員の数に合わせ、市内を区分けし、地域活動の責任者をする。そして、町内会と連携し推進する。市会議員は市民の用務員くらいの考えで活動しなければならぬと思う。市会議員の日頃の顔が全く見えない。市民に顔の見える泥くさい仕事をして汗をかけと言いたい。それをしなければ議員数は半分で充分。
- ・他の市に比べて、子どもを育てにくい。遊ぶ場が少なく、室蘭、白老に出かけている。公園はもっと整備されるべき！！ゴミ袋も高すぎ、ありえない。温泉ばかりに金かけるな。洞爺の方が市民優待が良かった。登別は何もなさすぎ。しんたの職員の対応が悪い。呼んでいるのに誰も来ない。
- ・これから高齢者が増え、福祉が重要になってくる事が、明確です。それに対して現在の役所のスペースは狭く、古いと思います。特に介護関係は天井が頭に着くような狭い廊下を渡ったような気がします。借金してでも庁舎を近代的に新築する事を

提言します。市長に読まして下さい。

- ・自分自身が高齢になり、障がい者になり地域に若い人が少ないのが気になりますが全面的？金銭面で心配がなくなればそれなりの福祉サービスが受けられるのが現実です。心配は金銭面かな？
- ・日本の家族制度（2世代、3世代、4世代同居）を奨励することで地域福祉に貢献するものと思います。
- ・高齢者が元気なうちは地域の高齢者へのボランティア出来る政策を導入。高齢者のボランティア活動へポイント取得制を導入し、そのポイントがボランティアを受けた時に活用できるようにする（利用料の軽減等）。
- ・道南バスの利用が不便になりました。病院通院、買い物、プールを利用したいのですが、不便ですね。福祉バスを運行していただきたい。自然災害対策の取り組みを充実して下さい。
- ・健康づくりや生きがいづくりをみずから参加してサービス等などにだけ頼るのではなく、自分から日頃から考えていきる事も必要かなと思います。
- ・子育て世代ですが、近くの公園はキレイに整備されている所が少なく、遊ばせる環境が少ないと感じています。また、道路に歩道がない所もあり、危険が多いです。高齢者と若い世代では考え方や近所づきあいの距離感も違うため、近所の助け合いよりも市役所がもっと積極的に相談窓口の連絡先などをアピールする必要があると思います。町内会には加入していますが、あまりメリット感を感じておりません。どんな活動をしているのか会長や役員が誰かもわからないような状態です。記入したアンケートは、結果を公表し、今後に活かしてもらえるのでしょうか？
- ・登別に住んでいたら安心。と思えるようなまちになってほしい。近隣の市にはない思い切ったプランをうちだすとか差別化があればいいと思う。（これといって思いつきませんが…）
- ・1人暮らしの老人が多いので手を貸す人を与えて欲しい。又相談員をつくってほしい。
- ・地域福祉かどうかかわからないが、こちらの方へ来て、交通のマナーが大変悪くて驚いた。特に高齢者の横断歩道のない所での横断。782号線を歩行や自転車で横切る。凍った道路を自転車で走行。高齢者の運転も危ないと思うことも多い。室蘭とも協力して是非共お互いの幸せの為に高齢者の交通ルールの意識向上に向けて取り組んで下さい。
- ・市立登別総合病院の設立。
- ・登別市はこれと言う産業とか工場とかがないので活気が全然ないと思います。もう少し何かを誘致するなどして税収を増やすようにすれば市民も潤うと思う。そうすれば福祉の方にも自然とお金が出ていき、年寄りも福祉に頼ることができると思います。温泉は有名だがあまり市民に恩恵があるとは思えない。

- ・明日校や西小学校付近の街灯が少なく、暗い上に秋。冬の下校（部活帰りなど）時は真っ暗に近い。子ども達の安全を考えたらもっと明かりを増やすべきだと思います。
- ・どんな事でも相談できる人がほしいです。何も知らない私はどうしたら良いかわかりません。今は、テレビ、カラオケしかありません。何もわからない私です。よろしくをお願いします。
- ・デジタル化の推奨で時代に取り残されそうで不安を感じています。私みたいな人のことをもう少し考えてほしい。
- ・質問事項が多いと思います。
- ・自分の事でしたらこれから先どちらか1人になった場合息子達の近くに住む事になったらこの登別を離れる事になるので、できるなら老いても登別の施設に入り生活したいと思っていますが自分の描く施設だと高額になると思います。そういう不安がなくなる介護施設がたくさんできる事を勝手に願っています。
- ・36以降の設問に対して望まれる答はわかるが世の中（地域）がそうになっていないので設問に答えるのが難しい。アンケートをとらなくも市政ができるのではないか。
- ・登別市は他市町村に比べて生活保護受給を簡単に受けることができると耳に良くします。特に市議員さんに頼めばと。しっかり調べて受給するよう願います。真面目に働いている方々が馬鹿をみます。
- ・温泉のある町なのに、市民が日常的に利用する金額で入浴できる場所が少ない。洞爺湖周辺の様市民サービスとして利用できるといい。今は白老に入浴に行っています。
- ・町内会に対する一考察。どういう役割なのか不明です。近所での困り事があっても当事者間で解決しなさいと言うだけで関わらない。困ってしまい民生委員に相談中。隣近所は「お互い様」という意識をお互いに持たなければいけないのではないかと考える。自分勝手の行動に困っています。地域づくりと言ってもまず大人のそういう意識改革が必要ではないか。回覧板に注意喚起の紙を同封してもいいのではないかと考える。（今後働きかけてみる。）また室内犬を飼っている家が多く、鳴き声に困っている。一度市に相談したが生き物だからということで済まされた。狂犬病の予防注射ではないが、飼い主のマナー教育が必要ではないか。鳴き声で体調を崩す人より生き物の存在が優位になるのはいかがなものか。わが家は不当な花泥棒の疑いがかけられ、話しかけるなど隣人に言われているので直接注意できない。周囲でも鳴き声は問題になっている。地域の大人の社会生活に対するマナーの欠如が目立つ。啓発活動があっても始めて福祉の問題も具体化するのではないかと思う。障がい者への偏見も強い地域だから。
- ・登別市が運営するマイクロバスがあると便利。高齢の人でも出掛けやすいと思う。
- ・子どもの虐待ニュースが気になるので小さい子どものいる家（健診にこない家）に

は定期的に見回りしてほしい。

- ・川の中にある中洲をとりのぞいて川の流れが良くなる様にしてほしいです。
- ・登別市だけで地域福祉の充実より、近隣の市などとも今後協力していく必要があってもいいと思います。(行っていたらすみません) 学校教育でお金が回っていくしくみ(国や市の税金運用)、年金の種類の違いや外国との違いなどを知っているだけでも将来に役立つのではないのでしょうか。
- ・会社に避難所の登録をする際に調べたところ、地震などの避難所は5分くらいのところにあるが、津波などの避難所は歩いて20分くらいかかる。美園町の婦人センターしかない。しかも川沿いなので心配だ。最近災害が多いので町内に1つ頑丈な建物があるといいと思う。
- ・町内会や地域活動に積極的に参加できるようになる世代は仕事を定年退職した後になると思います。今は共働きで、小学校前の子どもがいて余裕がありません。老介護問題のように地域も高齢者が高齢者を世話している状態になってしまうと思います。働き方改革といっても残業は減らず妻1人で仕事も子育てもしている状況です。男性も子どもの行事やお迎えで早く仕事を終わらせ帰れるようになってほしいです。
- ・別にありません。
- ・地域に大型ショッピングセンター等なく不便を感じる。町内会の活性化が必要と考える。
- ・余っている食材を月に2回持ち寄り所を作り困っている人に差し上げる様に取り組みを考えていただきたい。家庭菜園で穫れた野菜が余る時があるので子ども食堂へ差し上げたい。これらを持ち込む所が判らない。
- ・高齢者が元気で自立生活が出来る地域づくりを望みます。それには孤独にならない様に地域で出来るボランティアとか仕事を高齢者に提供することも有りだと思います。やりがいのある生活を望みます。
- ・悩みがあって市の方に相談してすぐ来てくれるのは助かるのですが、その後の対応が話し合いなどがなくなにもわからない。結果で終わってしまうので我慢をするしかない事がわかりました。それが、当たり前と諦めました。
- ・社会福祉グループ皆様、大変でしょう。よろしくお願いします。
- ・2人目の子を出産する友人が育児休業中は1人目の子が保育所を退所しなければならないと言っていました。復職する前提で育児休業を取得するのに退所しなければならないというのは親にとっても1人目の子にとっても良くない。こんな制度では2人目を育てるのに不安しかない。(近くに頼れる人がいない) 親は2人の子の保育所入所で不安。1人目の子はなぜ保育所に行けないのかまだ理解できないからかわいそう。誰のための制度かわからない。
- ・小学生が障がい児に対する理解がなく失礼な言葉を大きな声で当人に聞こえるように言ったり冷たい目で見たり等とてもひどいなと思っているので学校で理解す

- る時間や家庭で教える等配慮が必要だと思えます。
- ・三笠市のように市独自の制度を作り、登別市に住みたいと思うような街づくりを希望します。
 - ・今のところ、福祉を受ける側で真剣に考えた事がありません。健康寿命を長く維持したいと思えますので食事面、運動面、適当な人とおつきあいなど自分ができることを考えながら生活しています。
 - ・具体的な内容はありませんが、子育て世帯に対して優しい市になってくれれば嬉しいです。金銭的な援助や割引、どさんこ子育てカードがもっといろんな所で使えたり、子育て世帯向けの住宅を増やすなど。ゴミ袋代が高くなったのは本当に辛いです。おむつのみ無料でゴミに出せるなども考えて頂きたいです。登別に住んでよかったと思えることが1つも見つかりません。
 - ・いつも登別市民のために尽力してくださりありがとうございます。進学で一度は離れましたが地元登別が好きでまた戻ってくることができました。10年後も20年後も住みやすく、好きだと言える登別であることに期待します。そのために自分にできることがあれば進んで協力していきたいです。
 - ・高齢者の自主で運転免許証を返納した人には登別市としてタクシー及びバスのチケットを無料（10,000円くらい）配布することで高齢者の交通事故が少なくなると思えます。
 - ・登別市と室蘭市について合併をして規模（人口等）を大きくして地方交付金の増加及びより効率的なサービス展開となれば良いと思えます。そして、街（まち）全体が現状よりレベルアップされれば良いと考えています。
 - ・近所の人々と近い関係を持つことが一番大事なことと思えます。
 - ・図書館を核とした市民交流センターがほしいです。幅広い世代にとって魅力的な場所になれば自然と交流も生まれます。ハード面は市民の力では動かせない部分です。今の登別には1つ也没有せん。
 - ・一戸建てに住んでいる人が多い中、高齢になったら気軽に若い方に家をゆずり、小さい住宅に引っ越しできるシステムがあると良い。家が大きく、子どもたちも独立し、地域とのつながりもあまりない現状ではそんなシステムがあると便利と思えます。
 - ・高齢者が多くなっているのに交通が不便です。もっとよくしてください。
 - ・コロナの医療体制が心配、日々増え続ける人数に対応していけるのだろうか？安心して生活できる住みやすい市に希望。
 - ・高齢者が増えていく中、一人で出来なくなったことが多くあっても助けてもらえない人が多くいることも予想されます。身内に頼れない人が困ることのない様、様々な支援や介護が受けられるような取り組みを今後も充実させていってほしいです。（福祉に携わりお仕事していらっしゃる方々に対しては感謝の気持ちです）ありが

とうございます。

- ・気軽に相談しやすい窓口がない、とても愛想が悪い、特に態度が良くないですね。
- ・経済生活圏が地域によって偏り過ぎる。医療施設。商業施設、緊急対応や交通手段等必要な時すぐ対応できない空白地区が登別でははつきりしすぎる。
- ・この街は住みにくいです。もっと公共交通機関の充実や金融機関のATMの稼働時間が長かったり、水道代も安くなったり等したらいいと思う。働く女性の子育てにももっと市が助けてあげればいいと思う。例えば保育所の時間延長にお金を取らないとか…いろいろと市民にやさしい街になればいいと思う。
- ・バス。タクシー等移動方法の低価格化。
- ・有り余る税金をどう使い切るか？ではなく市税徴収の減額を考慮！！市議の削減、市職員の削減等たくさんあるぞ！！
- ・登別市も高齢社会が始まり家にこもることが多くなりがちです。福祉交通ゆっくりできる温泉などが良いと思いますが楽しい人生を送ることがストレス解消にバス、温泉込み無料パスを提案致します。
- ・個人的なことですが、健康でないため、ゴミ収集所の管理ができないのですが、何もしないのにゴミ出しやがってみたいなまわりの目が気になります。なんとかしてください。
- ・子どもと高齢者の方々がふれあう場所を設けて例えば保育所と老人施設の共同施設等があれば子どもの育成と高齢者の認知予防につながるのではないのでしょうか？
- ・街として高齢者が多いので、そちらに重点を置かれやすいが、経済を回している16～64歳のこと、特に16～39くらいの年代の人たちの生活状況をふまえた街づくりを行ってほしい。例えば、税金を上げるにしろ大きな負担になるのは若者なので。変わったことを言えば高齢の方にも身を切っていただくような政策もしないと、若者世代からすれば納得できないようなこともあるので。
- ・老人ホームを登別市で作れ、市で運営してほしい。民間の老人ホームは金銭的にも高く入れない人も多い。
- ・高齢の引きこもりや8050問題など表面に出てきにくい全国的な課題にも目を向ける。人口や、子どもの数が減っているが、高齢者、働きざかり世代などにもやさしいまちになるとよいです。
- ・先人たちの築いた福祉に対する取り組みには頭が下がる思いです。私も小学生時代から親のいない子どもや障がい者の方には、自分の親から差別しないこともきつく言われていました。自分のアイデンティティとして差別はしない教育が大事だと思う。おのずと大人になっても正しい人間形成ができると思います。
- ・人の幸福の基礎は健康だと思います。そのために予防医学を市民に徹底して参加してもらおう事が大切。結果的に医療費、福祉予算の低減につながり、より重点を置くべき福祉を充実させることができます。

- ・登別市の職員は良くやっています。
- ・人間だけのことしか考えていないように感じる。地域に元々住み着いている動物や自然のことを考えてほしい。野生の動物以外にも、ペットなどのことも含めて。
- ・アンケートの項目長い、簡単にして。
- ・高齢の方が増えてくると思うので、バリアフリー等は積極的に取り入れて欲しい。
- ・何か心配なことや不安があってもどこへ行って誰に話をしても良いかわからないし、わかりにくい。もっと身近で信頼できる場所がほしい。あったら教えてほしい。
- ・みなさんご苦労様です。”行政、お役所、仕事”それを聞いただけでハードルが高く感じます。でもこのアンケートの中で気軽、相談という文面に”ホット”しました。色々大変なのはみんな同じこれからも頑張ってください。
- ・他の市町村に比べて、助成金制度や子育てに関する事項や相談窓口の設置等、一歩遅れている印象です。
- ・隣近所などの声かけ、あいさつ昔から見ると少ないように感じます。誰もが笑顔で立ち止まって話したり年寄りには大事かと思えます。心の平和があるといいと思います。
- ・高齢者と若い世代がコミュニケーションを取れる場を作り、孤立する人がいなくなる町内会が理想です。
- ・古紙の回収やダンボールの回収を行う日など、町内会に入会してなくても情報がわかるように市で取り組みしてほしい。町内会に入らない人は何も知らない形になっている。苫小牧市などは回収日なども多く工夫されている。少し考えてほしい。
- ・年々、中央町の活気がなくなっているように感じ、登別市の将来に漠然とした不安を感じています。また、高齢化が進むなかで、買い物をする場所、移動手段に制限が生じているように思います。若者に登別市内に移住してもらうことや高齢者の買い物や集いの場所としてショッピングモールが市内にも誘致できるといいなと思います。若者の働き場所や生活必需品が購入できるだけでなく高齢者向けに市内巡回バスを整備し、買い物に公共交通機関を利用することができるだけでなくその施設に行政関連の窓口や、健康づくりのための教室など複合的な施設にすることで、誰もが住みやすい地域づくりにつながると思う。
- ・困っている人が自ら相談するのではなく、行政や関係機関が情報交換などしながら困っている人に手を差し伸べられる環境であってほしい。
- ・アンケートを通して、登別市民として地域の福祉のことを何も知らないのだなあと気づきました。福祉に関わる団体がどんな目的でどんなことをしているのか、どんなことに困り、どんな手助けを願っているのか、市が窓口となって発信してくれたり、人材バンクのような物を作って手助けしてほしい人、団体と援助できる人とのつながりを作ってくれたらと思いましたが、もう既に実施済みでしたら不勉強を申し訳なく思います。

- ・市の視察が必要だと思います。火災防止のためにも！外から一見できる。
- ・みんなで協力できる体制づくり。
- ・子育て環境の充実で若い世代の交流を促す。
- ・喫近の課題は、市職の意識改革が最大の問題。それなくして、将来の展望は望めない。市民の市役所への不満が多すぎる。
- ・鶯別町は登別市の中で特に高齢者が多いと思いますが、室蘭信用金庫がなくなったことに対して不便している方が多かつたのではないかと思います。車がない高齢者がほとんどだだと思います。どこでお金をおろしているんですかね？高齢者のことをもっと考えていただきたいです。不便されていると思いますよ。
- ・誰もが相談しやすい環境作りで、そのためには市民が周知できること（わかりやすく）。
- ・ここ登別は高齢者1人暮らしの人に、温泉、乗り物の割引などあるのでしょうか。
- ・もっと温泉をアピールした取り組みを企画し展開。車を運転できない高齢者にバス、タクシーを活用できるように援助する。
- ・人口減少、高齢化が進む中で、地域福祉に特化した施策を考えるのではなく、町をどうするのかを考えるべき。人口が増えたときにはまちを広げたのなら人口が減るならまちを狭くするなど。
- ・私的なことですが、来年80才を前に半年前より体調を崩し、病院通い、老化の第一歩が進み、これからどうやってこの地で暮らしていこうか悩んでいたところにこのアンケートが届き、ネガティブなことばかり浮かび今は適当な意見がまだ出てきません。申し訳ありません。頑張ってください。追伸：腹圧をかけずに暮らすには雪かき、庭もどうやっていくか思案中です。
- ・町内でも高齢者が気軽に集まれる機会があればと思います。遠くに出かけることは無理です。現在は新型コロナウイルスで出来ないと思います。
- ・登別に住んで55年が過ぎました。若者にも老人にも住み良い登別を望みます。
- ・登別市職員の活動（福祉など）を活発化すること。
- ・強烈な哲学が必要だと思います。AIが人智を超える一方で、人心はどういう位置なのか、大丈夫なの？と尋ねたくなります。どうして殺人はいけないの？子どもに問われたとき、明快な答えがなければいけません。答えは僕も知りません。でも、そんな問を投げってくるあなたたちともっと一緒に。
- ・情報はこまめにほしい。広報だけではなく新聞等を通じてでも…。新聞は毎朝読んでいますが、登別市の情報はほとんどみることはありません。
- ・自分自身が充実できるよう、今自分にできることを無理せずに続けることが大切かと思っています。今は新型コロナウイルス感染防止のため、難しくなっていますが心に響く演奏を音響の良いコンサートホールで聴くことができると嬉しいです。
- ・今後もこのようなアンケートを続け、市政に反映させるなど、風通しのよい市政に！

- ・バス賃が他の市町村のように援助があれば助かります。通院等に足が不自由なのでタクシー代が高くて大変です。
- ・堅い仕事場がイメージの職場、市役所のイメージを変えることが大切だと考えます。普段、目にする職場のイメージはあまりにも他人事のように考えてしまいますよ。
- ・福祉の本来あるべき原点に戻り考え、必要な場へのお金の使い方、みんなが元気になる市を希望します。出産時のお金の負担軽減、小学校の統合、市内巡回バス、ホームヘルプ、デイサービスなどの充実した体制をもっと多くの人達に知ってほしい。意外と利用出来るサービスを受けられることを知らない人が多いと思います。
- ・日常的に買い物をするのに徒歩で行ける人は少ないと思うので、時間を決めてコミュニティバス等スーパーまで片道百円位で往復してくれるシステムがあったらありがたいなと思います。町内会の班長をやって広報を配るだけならいいのですが戸別にいろいろな寄付金を集めて歩くのは苦痛です。やめさせてほしいです。寄付金集めは年に4～5回あり、隣近所の人に「この人は寄附をしない人」とレッテルを貼られるのはイヤですので任意というより強制に近いものがあります。国民年金だけで暮らしている身ではキツイです。ご配慮の程よろしく願いいたします。何年か前に班長をした時、集めた寄付金を区長さんの家に届け、区長さん不在で奥さんに渡しました。それから数日後に区長さんが私の家に来て集めた寄附を回収に来ました。奥さんから受け取っていなかったのでしょうか。せつかくの近所の人の好意のお金、そんな扱いをされ、とても残念でした。
- ・町の雰囲気、風景から寂れた感じが強い。隣人との交流もなく高齢者世帯の要望も把握できず支援するのにも気を使う。町内会活動の衰退も訪れているが、強いリーダーシップで町内会活動に力を入れて住民の心、考え方から変えていくことが第一だと思う。
- ・高齢者が多くなってきます。国の制度の充実も必要だが、市独自の支援を打ち出してもらいたい。
- ・低所得者からの各税の減税。
- ・他の地域と違う点は、温泉街があること。連携して何かできると良いのでは？
- ・年金で入所できる高齢者の入所施設の充実をお願いいたします。
- ・登別市の情報紙をコンビニ、スーパーなどに配信し、登別の飲食店は市のことを知ってもらおう。(無料で)
- ・日頃ご苦勞様です。私なりにアンケートにお答えしましたが、今後登別市地域住民がお互いに支え合い健康で生きがいづくり推進を望みます。アンケート中にたくさんありますができるものから整備をして下さい。
- ・子育て世代に魅力のある街づくりを期待したいです。
- ・生活のことで相談できる場をもっと気軽にできるように明確になればと思います。市役所等、相談する迄に時間だったり、人への信頼が難しい気がします。親切に対

応して下さい職員さんもいらっしゃるので感謝はしています。

- ・ 乗り合いタクシーや共生型施設、地域食堂の充実→広報、高齢者、障がい者で制度上利用できる、できないの壁があるので、市独自の施策で誰もが住みやすい街になると良いと思います。
- ・ 市長が変わると良いと思う。室蘭のようにもっとアクティブに活動でき古い体制をなくす。いまだに市役所は偉い人しか良いPCを使えないとか手すりのあるイスに座れないとか。まず主となる行政が変わるべきでは？
- ・ 子どもは国の宝である。安全な遊び場がない。
- ・ 外に頼らず各個人が強い人間となるという空気を流すこと。
- ・ 現在介護の主人と2人暮らし。病院へ行くときはとても大変。私も足が悪いし町へ出ても休むところ（道ばたの椅子等）がない。銀行（信金）に行くときに遠回りして市役所の休むところでコーヒーを飲むのが唯一の楽しみです。受付の方が”おはようございます”と声をかけてくれるのがとても嬉しいです。
- ・ 本当に支援を必要としている人の声は待っていても届かないと思う。地域での見守りを強化するために地域に協力金などを落とすべき。
- ・ 周囲に無関心な人、自分さえ良ければOKという考えの人が多と思う。幼い頃からの教育が大切なのかなと思います。
- ・ 1人を助けられたらみんなを助けられる。支援できる。1人から始まる。
- ・ アンケートを見ながら4の質問に全く答えられず知らないことがあったことを知りました。勉強したいと思います。自分の身に関わらないことでも周知が必要ですね。反省。
- ・ 金銭的な援助や困ったときの相談体制。
- ・ 病院ばかりでなく日常的に体の不自由な人が登別温泉を利用できる場所があれば良い。家族がスムーズに交通機関を利用して市民も観光客も登別温泉で体力を回復してほしいと思います。

その他記述

- ・ (問27-2について) 子どもがいると、いろんなところで助けられているのも実感しています。そのため、目的や使用されている状況などが明確で市民が知ることができる状況であれば増税やむなしとは思っています。
- ・ (問33について) 入院をしていた親に面会できない。
- ・ (問33について) 感染による持病の悪化等。
- ・ 市内に病院がない為、室蘭まで通院することになる。
- ・ 車が無いと、バスの便が悪いので市内の移動が大変です。
- ・ 狭い道路なのにスピードを緩めず通行している。
- ・ 高齢者と若い人（子育て世代）のバランスのとれた福祉政策を！高齢者に少々片寄

ってはいないか？

- ・コロナ感染者が胆振管内というだけでせめて何市という情報がほしい。苫小牧市は公表しているのに登別市は全くなかった。
- ・再犯の前に初犯に至らないような取り組みに力を入れて欲しい。住民が安心して暮らせるように！
- ・水道代が高すぎる。その点は大変住みにくい。
- ・一度してしまった過ちは取り返しできない社会ですが国会議員などは別。
- ・ワクチン接種が遅い。
- ・質問が多すぎる。多いと回答数（協力者）が少なくなると思う。
- ・60年近く住み慣れて、ご近所さんと言う言葉が大好きです。戸外で挨拶ができるこの地域が好きです。